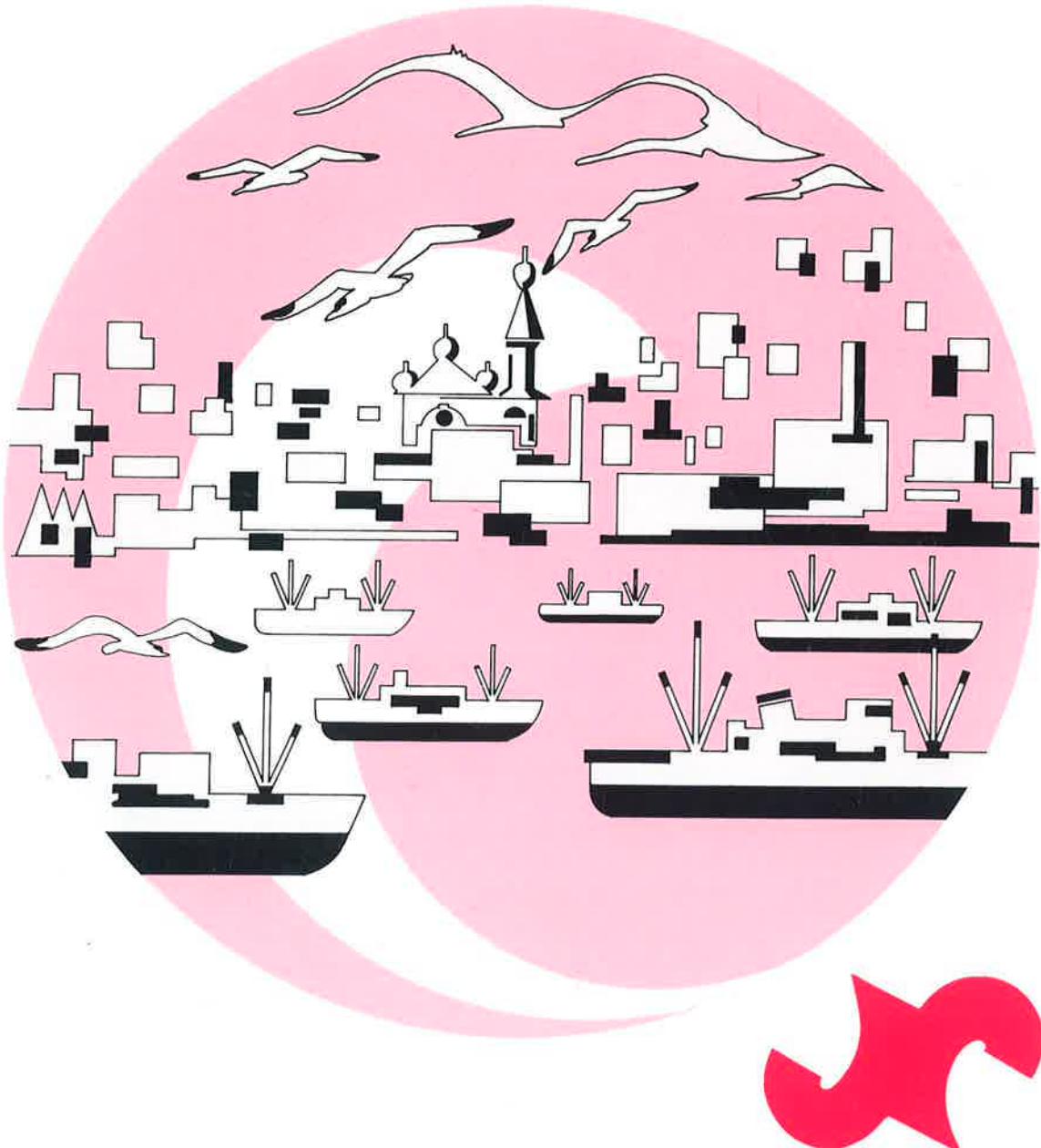


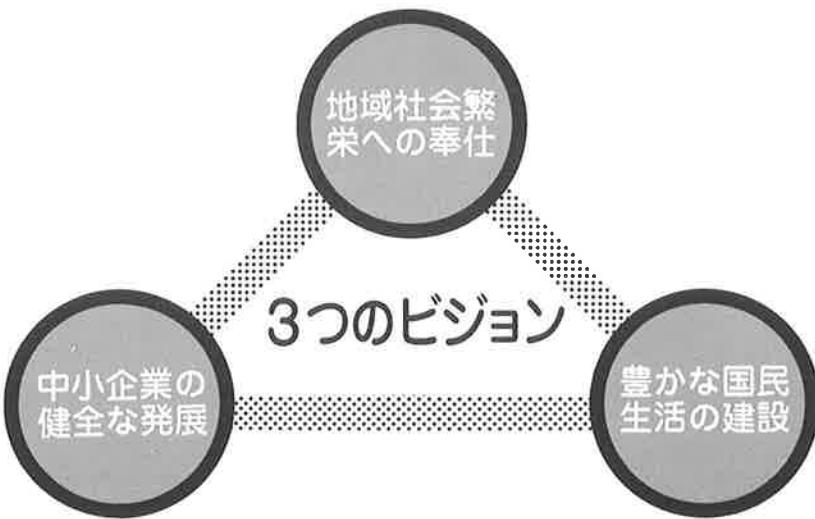
ともえ

No. 93



■函館商工会議所報■
1989 新年号

行動する
はつらつたる
商工会議所

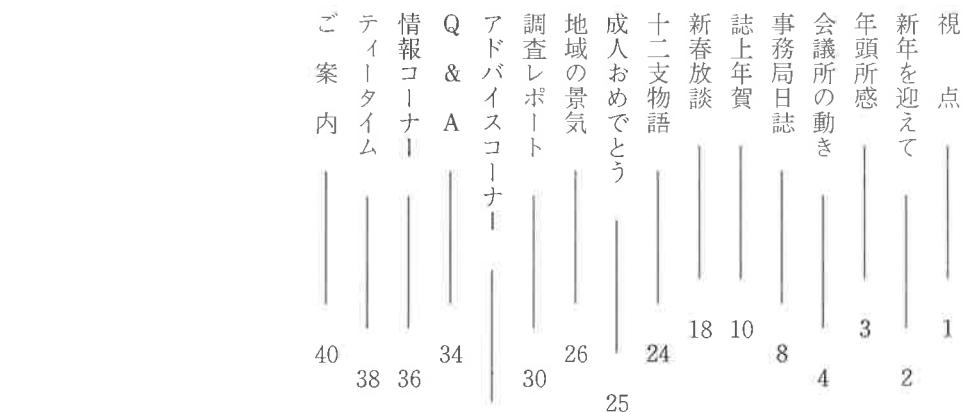


はこしんは豊かな暮らしと
確かな未来の実現に
お手伝いいたします。

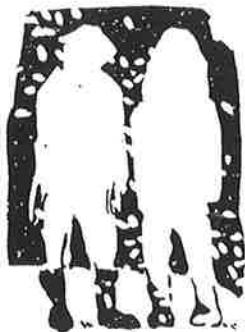


本部 函館市豊川町7番19号 TEL22-1241(代)

本 店	函館市豊川町15番20号	TEL 22-1247(代)	亀 田 支 店	函館市亀田本町56番4号	TEL 42-3820(代)
松風町支店	函館市松風町11番15号	TEL 23-6221(代)	中 道 支 店	函館市中道1丁目24番12号	TEL 51-1711(代)
ばんだい支店	函館市宮前町14番15号	TEL 41-6236(代)	上 磯 支 店	上磯郡上磯町飯生2丁目4番24号	TEL 73-2151(代)
五稜郭支店	函館市本町30番24号	TEL 52-0511(代)	え さん 支 店	亀田郡恵山町字中浜115番の4	TEL 84-2111(代)
弁 天 支 店	函館市弁天町13番11号	TEL 26-3646(代)	七 飯 支 店	亀田郡七飯町字本町392番8	TEL 65-2501(代)
千代台支店	函館市千代台町12番22号	TEL 51-5238(代)	木 古 内 支 店	上磯郡木古内町字本町53番1	TEL 木古内 2-3121(代)
湯 川 支 店	函館市湯川町2丁目18番7号	TEL 57-1492(代)	知 内 支 店	上磯郡知内町字重内13番地の11	TEL 知内 5-5611(代)
花 園 支 店	函館市日吉町1丁目27番3号	TEL 53-5521(代)			



32



● 視点

青函トンネルが供用開始されて、始めてのお正月を迎えた。

昭和六十二年春より一気に顕在化してきた当地域の経済活性化は現在もなお続き、設備投資や個人消費等の需要増を背景に、景気は引き続き上昇基調を持続しています。

今年もわが国経済は、内需を梃子にした安定成長には大きな変化はなく、これに東西両陣営の協調ムードも加わり、良い方向への大きな転換が世界的にも進むと思われます。

当地におきましても、間もなく青函インター ブロック交流圏計画も策定され実施に入る事ででしょう。またポートルネッサンス二十一調査が進められている函館港の将来像にも、従来と異った新しい立場からの検討も進められています。昨年大きな変客を遂げた明治大正の趣をもつ煉瓦造の倉庫群も、函館の顔として定着しつつあり、函館山の展望台やロープウェイそして山麓に拡がる景観保存地区の決定など、長い外国貿易を通じてのエキゾチックな情緒あふれる函館の観光は、なお続くことでしょう。

四月には臨空団地第一号誘致企業が三百人規模で生産を開始します。有効求人倍率も〇・五を超える、地域としては様変りの状況ですが、日本全体の平均が一・〇に近いことを考えますと、なお一層の努力が望まれるところです。

しかし、努力すれば報われるということを青函博を通じて知ることができました。明るい明日の函館建設に向けて、さらばに、今年も努力を重ねていきたいと思います。

年頭所感



函館商工会議所

会頭川田寛

昭和六十四年の新春を迎え謹んでお慶びを申し上げます。

わが国経済は、設備投資と個人消費を中心とする国内民間需要が、企業収益、家計所得の増加と表裏一体をなして推移するという、好ましい環境のもとで成長への道を歩いてまいりました。また、物価も安定基調にあり、対外貿易不均衡にも是正の方向が見られるなど、均衡のとれた展開が進んできています。

当地域におきましても、昭和六十二年夏頃よりの急速な景気の回復そして拡大は、その後も順調に進展し、青函トンネル開通記念博覧会開催による二千億もの波及効果も大きく寄与し、本年もこの傾向が持続すると予想されることはご同慶の至りであります。

青函トンネル開通が地域経済に与えた影響には、当初予想を上廻るものがあり例えば昨年の上半期の人の動き、物の流れを前年と比較してみても、観光客人込数で二十%、JR津軽海峡線利用客三十二%（前年は連絡船）、青函の民間フレリー利用客四十二%、自動車輸送台数十五%、そして鉄道コンテナは二十一%と大きく伸びており、トンネル開通による経済効果には期待された以上のものが見られるのであります。第四次全国総合開発計画に明示の、北日本第三の経済ブロックとなるべき青函インター・ブロック交流圈の形成が、このように初年次にして大きく前へ進んでいることは、衆目の認める所でもあります。

このような地域の情勢を背景に、経済界として対処していくなければならない課題は、当面次の五点に集約できるのではないかと考えます。

そのまず第一点目は、現在青函インター・ブロック交流圈構想推進協議会により進められている交流圈計画を策定し、具体的な施策の実現をはかることであります。当商工会議所では、市内の亀田、錢龟沢両商工会の協力も得て、昨年十一月青函圏特別委員会を組織し、この構想に対応していく態勢を整えました。本年は具体的な調査、研究を進めるとともに青森側との交流を通じ相互理解を深め、地域発展の糸口を探つてしまいりたいと存じます。

第二点目は高速交通体系の確立であります。当地域は中核都市である函館市より百五十粁の範囲には市は一つもなく、隔離されたような経済環境にあるほか、先発地域であったことから、戦後は北海道開発の谷間に置かれ経済社会発展の礎となる基幹道路の整備も不十分であります。このため、特に北海道縦貫自動車道など、地域経済に及ぼす影響の大きい事業は、早急に着手し完成させ、空港や鉄路の整備と相まって高速交通体系を確立させなければなりません。また一方、市民の生活環境を向上させるための道路、下水道等の公共事業の拡大も必要であります。交通拠点としての駅前や五稜郭地区の再開発等も促進し、その機能の充実をはかる必要があると考えます。

第三点目は観光資源の整備促進であります。最近観光客が大幅に増加している理由としては、他都市には見られない多くの歴史ある建物やそれらが醸し出している異国情緒豊かな街などがあります。そしてこれらは現代の日本では最早函館でしか見ることのできない価値ある観光資源として評価されておりますので今後は観光資源の整備のほか、全市的な都市環境を含めた観光対策を推進していく必要があります。

第四点目はテクノボリス函館計画と企業誘致の推進であります。日本経済を支えている二次産業の重要性は将来も変わらないと考えますので、テクノボリス函館計画を推進し、地場企業の技術水準の向上と新製品の開発を進めるとともに雇用開発にもつながる企業誘致を促進していくことも重要であります。

最後の五点目は、函館の将来を背負って立つ人材の育成確保であります。これら諸事業を押し進めていくためには、有能なる人材が必要であり、この育成確保のためには、かねてより努力を重ねてきた独立した大学の設置や、魅力ある職場づくりに、大いに力を注いでいかなければなりません。以上申し上げましたとおり本年度は、これら五点を中心とした施策を進め、行動する会議所として、地域の工業の改善発達に努力してまいりたいと存じます。

新しい年を迎えるに当たり、私の所信の程を申し上げ、新年のご挨拶といたします。

年頭所感



日本商工会議所
会頭 石川六郎

年頭にあたり、全国の会員ならびにご関係の皆様に一言ごあいさつを申しあげます。

さて、顧みますと、わが国経済は、六十一年末を円高不況の谷として回復に転じました。円高の定着やアジアNIESの追い上げなどの影響により、一部の地域や業種では依然厳しい状況にあるものの、全体としては好調な個人消費、民間設備投資をリード役に、順調な歩みを続けております。こうした時期こそ、内需中心の産業構造への転換をより確かなものにするとともに、国の経済力が国民生活の質的向上に的確に反映するような経済社会システムを構築し、さらにこれに加えて、文化的・精神的にも豊かさを実感できる生活環境の実現をはかる好機であることができます。

そのためには、地域総合経済団体として全国の四八九の地域に根ざし、一二八万余の会員を擁する、われわれ商工会議所が果たすべき役割は極めて大きいものがあります。それぞれの商工会議所が、会員の総力を結集し、地域のニーズに基づき、その特性と資源を生かした魅力ある地域おこしを達成されることが、国土の均衡ある発展につながり、ひいては地域格差の是正、一極集中の緩和に資するものと信じます。こうした観点から、国、地方公共団体、民間関係団体などの協力を得ながら、基幹高速交通体系、情報通信網をはじめとするインフラストラクチャの整備を促進するとともに、併せて「一商工会議所一プロジェクト」運動を、皆様とともに積極的に推進してまいる所存であります。海外へ目を転じましと、一昨年秋の「ブラックマンデー」後、日、米、欧の政策協調体制の重要性が改めて認識され、これが各国の政策運営に生まれてきました。

昨年は、夏から秋にかけて主要国の大統領が上方修正されるなど、世界経済も概ね順調な拡大の道をたどっております。しかしながら、EC市場統合や米加自由貿易協定のような地域統合の動きや、巨額の双子の赤字を抱える米国の経済政策の不透明さ、貿易不均衡の継続、発展途上国への累積債務問題の重圧など、不安定要因の根も深く、世界全体での経済構造調整が求められております。なかでも、米国の双子の赤字改善は是非とも必要であり、ブッシュ新大統領が勇断をもつて、これに取り組まれるよう期待するものであります。同時に、わが国は、開放的な貿易システムの維持・強化に努めるとともに、各国の政策協調のもとに、内需の拡大、累積債務国への資金還流などの促進をはかり、自由貿易体制下での世界経済の安定と発展に積極的な役割を果たしていく必要があると考えます。

日本商工会議所いたしましても、成長を続けるアジア太平洋経済圏はもとより、今後、米国、欧州諸国などとの二国間、多国間の経済人会議などを通じ、民間経済交流を一層積極的に推進してまいりたいと存じます。

さて、昨年末、「消費税法案」が参議院を通過し、四月から実施される運びとなりました。消費税は、わが国にとって初めてのことであり、なじみのない税であるだけに、大きな影響が考えられます。その実施にあたりましては、税の転嫁の問題や納稅事務手続きなど、実態に即した税務執行が行われ、中小・零細企業の経営の悪化を来すことのないよう、細心の注意が払われなければなりません。日本商工会議所いたしましては、全国の商工会議所の皆様と協力しながら、この問題に適切に対処していく所存であります。

さらに、今日、大店法問題を含め流通分野の規制緩和が、方外から大きな注目を浴びております。昨年十二月には、臨時行政改革推進審議会が、この問題を含む「公的規制の緩和等に関する答申」をとりまとめたところであります。この問題は、流通業に携わる全国の数多くの商業関係者の死活問題にもつながることでありますので、私どももいたしまして、税の転嫁の問題に適切に対処していく所存であります。

また、商工会議所の会員の大部分を占める中小企業は、円高を契機とする著しい環境変化のなかで、その対応に全力で取り組んでおります。わが国流通機構全体の方針通り、各地会議所の意見を十分に伺った上で、幅広い観点から慎重に取り組んで行きたいと存じます。

また、商工会議所の会員の大半を占める中小企業は、円高を契機とする著しい環境変化のなかで、その対応に全力で取り組んでおります。わが国流通の源泉であり、経済社会の安定基盤である中小企業が、引き続き健全な発展を遂げていくためには、商工会議所いたしまして、これまで以上にきめ細かい積極的な支援が不可欠であると考えます。経営改善普及事業の推進、商店街の近代化・異業種交流による経営資源の融合化・品質管理の普及や情報の提供など、中小企業の経営改善や基盤強化をはかつていかなければなりません。

以上、所懐の一端を申し述べましたが、全国津々浦々、幅広い層の会員を擁する国際性、地域性、公共性という特色を持つ商工会議所はその原点に立ち返り、常に長期的展望に立つて時流を見極め、地域経済の活性化と自立的発展に努め、文常化的・精神的にも豊かで質の高い国民生活構築の先導役とならねばなりません。各商工会議所の力強い活動と、会員ならびに関係各位のご健勝、ご繁栄を祈念いたしますとともに、日本商工会議所の活動に対し、一層のご協力を願い申します。

会議所

の動き



常議員補充選任等を承認

第三回臨時議員総会開催

本商工会議所第三回臨時議員総会は、去る十二月二日ホテル函館ロイヤルで開催されました。当日は議員九十三人（うち委任状提出者二十一人）が出席しました。

議事に先立ち、まず川田会頭から議員各位に対し、今年の青函トンネル開業を記念して開催された

「青函博」への多面に亘る協力に対するお礼が述べられ、さらに「当市経済環境は、青函博の波及効果と相俟つてかつてない程の良好な状況にあり、観光面でも入込み数が四百万人に迫る勢いを見せているなど稔り多い一年であった」と旨の挨拶があり、そのあと議事に入りました。

会議では、まず四案件を報告した後、「常議員一人の補充選任」を含む二案件について審議し、それぞれ原案どおり承認決定しました。

議事の概要是次のとおりです。

〔報告事項〕

一、各部会・委員会の担当副会頭について

二、本所年金共済制度（新設）の募集状況について

三、陳情・要望活動の報告

四、「テクノポリス函館」企業立地説明会について

〔附議事項〕

一、常議員一人補充選任について
役員の異動により生じていた常議員一人の補充については、前側内匠議員（前側石油㈱）が選任されました。

二、本所議員選挙及び選任規約の一部改正について

事務局より、選挙日程を実情にあわせて改正するとともに、内容を再点検しての改正点などについて説明があり、いずれも異議なく原案通り承認され、総会を終了しました。

総会に引き続いて本所議員会による懇談会が開催されました。これには今後青森との交流を深め、青函インター・ブロック交流構想を積極的に推進していくしなければならない事情も考慮し、工藤青森市長（代理・千葉助役）、沼田青森商工会議所会頭（代理・田中副会頭）、また当地域の行政側からは木戸浦函館市長、出糸渡島支厅長、海老澤上磯町長、金澤七飯町長、鍵谷大野町長（当日急用のため欠席）の各氏を来賓としてお招きし、経済界・行政のそれぞれの立場から「青函両地域における今後の進むべき方向について」意見が交換されるなど、和やかな雰囲気のなかで懇談会を終了しました。



企業発展に貢献の二八〇人を表彰

第30回優良商工従業員表彰式

第三十回函館商工会議所・優良商工従業員表彰式は、十一月二十日午後三時から、市長・市議会議長・渡島支庁長はじめ多数の来賓の臨席のもとに、駅前拓銀ビル八階ホールで開催され、八十二事業所から二百八十人が表彰を受けました。

最初に主催者を代表して川田会頭より「本年は青函トンネルが開業し、これを記念しての青函博が開催されるなど、当市にとって記念すべき年であると共に、経済界

においても青函インター・ロック構想を実現させるため、将来へ向けての積極的な対応が開始された年でもあります。今後皆様も不屈の精神力と貴重な経験をもとに、すばらしい郷土の発展のためご貢献頂きたい」との挨拶がありました。

これに対し受彰者を代表して三浦四郎氏（紳士地主建具製作所）から「本日、栄誉ある表彰式を迎えることができましたのも、事業主をはじめ職場の同僚等の深い理解があればこそであり、今後も初心を忘れず、なお一層努力を積み重ねて参ります」と謝辞が述べられました。

当日の表彰者は次の通りです。

◎勤続四十年以上

吉田平八（北海道石炭開発株）

三浦四郎（紳士地主建具製作所）

大御堂勝悟（北海道日産化学株）

高野 武（函館船舶装備株）

◎勤続三十年以上

木透進（山一食品株） 高坂勝（

（嫩室崎） 三品良夫（角白百合商

事） 佐々木藤雄（角石山疊店） 佐

野澤武（協和自動車工業株） 佐

々木税 宇治晃一（西野事業株）

斎藤勝味（角五島軒） 越前屋修

（函館水産物株） 小柳吉勝（和

和泉日光堂） 中瀬泰隆（丸井

今井函館支店） 中畠六郎（深田

塗装） 伊藤公雄 三部聰（高陽

（食品株） 小玉郁夫 船井康夫

長峰忠男 村山信夫 米沢正芳

望月啓（函館信用金庫） 鈴木良

一（立花鉄工株） 川口鉄之助

須藤忠雄 沢口政春（函港作業株）

細川昌三（東一函館青果株） 市

島康宏（嫩函織） 大川セツ 佐

々木栄三郎（北海道乳業株） 金

谷博司（日本化学飼料株）

◎勤続二十年以上

（四十一事業所七十四人）

代表 早川コト（嫩瀬崎組）

◎勤続十年以上

（四十九事業所百七十二人）

代表 八木美也（五稜郭タワー株）

（勤続十年・二十年については代
表者のみ掲載）

社会福祉法人会計・学校法人会計・公益法人会計・市町村会計
一般企業会計のOA・事務改善・財務指導をトータリングする

ミロク・OA・帳票システム函館地区代理店

株式会社 **システム経理**

代表取締役 矢野賀士

〒040 函館市新川町9番12号 電話 23-4863番

まず市内経済団体の協調を 函館市商工連絡会議開催



函館市及び函館商工会議所・龜田・錢龟沢両商工会の三経済団体による第二回函館市商工連絡会議が去る十二月五日、ホテル函館ロイヤルで開催されました。

同連絡会議は、昭和五十五年に亀田地域に「長崎屋・イトーヨーカドー」の出店、また本所地域での「ホリタ湯川店」の出店計画など市内における商業流通戦争の激化から、当市の商業活動について行政と指導団体の基本的意見の統一をはかるとともに市内経済団体の一体化についての調査研究も含め昭和五十五年十月二十日（当時矢野市長）に設立されたものです。

それ以後は事務局レベルによる幹事会（計九回）の開催にとどまっています。この日出席した木戸浦市長、川田本所会頭、太角亀田商工会長、中浜錢龟沢商工会長は、いずれも発足時の方とは変わり、八年振りの四者初めての

ど市内における商業流通戦争の激化から、当市の商業活動について行政と指導団体の基本的意見の統一をはかるとともに市内経済団体の一体化についての調査研究も含め昭和五十五年十月二十日（当時矢野市長）に設立されたものです。

それ以後は事務局レベルによる幹事会（計九回）の開催にとどまっています。この日出席した木戸浦市長、川田本所会頭、太角亀田商工会長、中浜錢龟沢商工会長は、いずれも発足時の方とは変わり、八年振りの四者初めての

トップ会談となりました。会議では木戸浦市長が座長となり現在抱えている地域の諸問題等について懇談し、また同会議の今後の進め方として、一体化について具体的に進めてはどうかとの提案も出されました。経済団体側からは街づくりの点からも必要なことであると認識しているとの発言もなされましたが、現時点では時期尚早であり、まず会議所を中心今后再開に際しては、古くから当地で、この問題も解決の糸口が見出されることになるのではないか、そのためにも同会議については今後定期的に開催していくことが必要であるということになり、一応四半期毎に開催することが決定されました。

まず函館・大阪間直行航空路線の再開については、古くから当地域と関西圏域との人的、物的交流が多く行なわれており、今後ますます関西との経済・文化等多面にわたる交流を深め、地域産業の振興をはかる必要があり、また東京中継の不便解消及び利用者の経済的負担軽減等にも資するため、同路線の再開を強く要望したものであります。

次に、函館空港の函館・東京線へのダブルトラック導入並びに函館空港滑走路拡張工事の早期着手については、本空港は北海道において千歳空港に次ぐ国内幹線空港として、昭和六十二年の年間乗降客は百二十万人を超え、特に函館・東京線の乗降客は約七十九万人に達し、ダブルトラックング

函館・大阪便再開、並びに ダブルトラックシング等を陳情

函館市は陸・海・空の全国交通ネットワークの要衝として、北海道の発展に極めて重要な役割を果たしてきましたが、特に近年にお

いては、高速輸送機関としての航空機利用が年々増加していることから、函館空港整備促進連絡協議会では、去る十一月三十日、函館

においては、ダブルトラックシング導入並びに函館空港滑走路拡張工事の早期着手については、本空港は北海道において千歳空港に次ぐ国内幹線空港として、昭和六十二年の年間乗降客は百二十万人を超え、特に函館・東京線の乗降客は約七十九

の基準を上回ったことなどから、まず函館・東京線へのダブルトラックの導入を強く要請するとともに、第五次空港整備五ヶ年計画に基づく昭和六十四年度における滑走路三千メートル拡張工事の着工と関連施設の早期整備などを強く要望するため行なわれました。

当時は、運輸省航空局を中心には陳情いたしましたが、大阪便再開については、今回のジェット便の

就航はYS路線の代替であるため当面難かしいが、今後前向きに対応したい。またダブルトラックングについては調整事項もあるので六十四年実現に向け目下対応中である。さらに三千メートル延長についても、予算要求していきたい旨の発言がありました。また一方地元側の環境づくりになお一層の協力要請がありました。

当市の観光発展に寄与 観光訪問団が長崎市を視察

似たような歴史と港を持つ当市

と長崎市は、開港友好都市として昭和六十一年から相互に観光訪問団の交流を行うことにしておりま

た。

長崎市は、国内でも有数の観光都市として全国に知られておりましたが、なかでも郊外に建設されたオランダ村は、リアス式海岸で景色の美しい大村湾の一角にバイキング時代の帆船「プリンス・ウィレム号」や風車そして赤レンガの民家などを配して、昔ながらのオランダ風景を再現するなどオランダ情緒あふれる観光地として好評を得ており、今回の訪問では、初日に本島長崎市長、松田長崎観光

协会会长、そしてミス長崎など四十人余りの観光関係者が出席して歓迎レセプションが開催され、なごやかに交流が行われました。

また、二十六・二十七の両日は、市内の観光視察が行われ、参加者は、地域経済の中で観光の果たしている役割や地域活性化に対する取り組み、さらには観光資源と自然との調和の問題、そしてこれら観光施策の実現に關係してきた方々の努力などについてお聞きすることができ、函館市の観光発展のために参考となる多大な成果を得ることができました。



65年の伝統と信用を誇る

早川特許事務所

特許、実用新案、意匠、商標、権利侵害

所長弁理士 早川政名

〒112 東京都文京区白山5-14-7 早川ビル 電話 (03) 946-0531 <代表>

発明相談 1月18日・2月15日 水曜日午後1時から午後5時まで、函館商工会議所で相談をお受けいたします。相談は予約制になっていますので、商工会議所相談課 (23-1181・内線63番) にお申し込み下さい。



事務局日誌

11月

- *常議員会
14(月) 第1回常議員会
- *総会
14(月) 第2回臨時議員総会
- *部会
22(火) 正副会頭と部会長による「青函博主催者負担金」に関する議論
- *委員会
12(火) 総務委員会
- *正副会頭会議
4(金) 第3回正副会頭会議
14(月) 第4回・第5回正副会頭会議
22(火) 第6回正副会頭会議
- *会議(日程)
24(木) 北海道ブロック中小企業相談所長会議
25(金) 経営改善普及事業推進研究会北海道ブロックワーキンググループ委員会
- *諸会議
1(火) 第3回湯の川温泉街活性化推進懇談会
2(水) J R 北海道函館支社・函館市・本所による三者会議
4(金) 勘定会議情報技術開発センター取締役会
函館港まつり一人踊りパレード第1回検討委員会
所報「ともえ」No.92(11月号)編集会議
5(火) 婦人会例会
7(木) 函館地区税務指導協議会
8(金) 渡島支庁管内市町村長と商工会長会議
函館税務署と経営指導員との連絡協議会
札幌通産局「産業連閣説明会」
9(金) 成功させよう青函博の会正副会長会議・解散総会
箱根五稜郭祭実行委員会役員会
10(木) 「祝を知る週間」懇談会
12(土) 婦人会例会・講演会
14(月) テクノボリス函館企業立地説明会
16(水) 国税モニター・国税広報協力委員座談会
17(木) 全日空吉川取締役との懇談
18(金) 函館経営者協会幹事会
函館市特別職報酬審議会
函館市地方港湾審議会
所報「ともえ」No.93(新年号)編集会議
22(火) 函館販売士協会理事会
函館港まつり一人踊りパレード第2回検討委員会
函館観光協会総務委員会
新都心五稜郭協議会11月例会・懇親会
28(木) 函館公共職業安定所企業懇談会
婦人会例会
昭和63年度第4回小規模企業振興委員連絡会議
29(金) 函館市都市計画審議会
(財)テクノボリス函館技術振興協会技術審査委員会
- *陳情・要望
30(木) 函館 - 大阪間直行航空路線再開・函館 - 東京線へのダブルトランシングの導入・函館空港滑走路拡張工事の早期着手に関する陳情
- *講習・催物
2(木) 経営安定特別セミナー「よくわかる手形・小切手の実務知識」
記帳講習会
3(木) 第51回函館菊花会展覧会
5(火) 第10回函館司法書士会市民公開講座
「函館経済圏活性化への視点」講演とシンポジウム
9(水) 理容店経営セミナー
記帳講習会
11(金) 税制特別講演会「税制改革のポイント」
法律相談
14(月) 経営相談
15(火) すし組合講習会「繁盛するすし店経営のノウハウ」
15(火) 16(水) 初心者のための「品質管理入門講習会」
16(木) 発明相談
17(木) 箱根奉行所復元促進期成会第2回講演会
出版記念講演会「のびる企業の経営戦略」
18(金) 函館経営者協会セミナー「中小・中堅企業における退職金特別講座」
22(火) 法人の年末調整説明会
24(木) 経営相談
25(金) 北東公庫出融資相談室
- *検定試験
20(火) 第69回簿記検定試験
- *刊行物 21(月) 所報「ともえ」No.92(11月号)発行
- *相談・診断
金融 176 税務 49 経理 22 経営 86
労働 9 取引 5 その他 4 計 351
- *貸室
本館 35 別館 7
- *文書
受信 215 発信 24
- *慶弔その他
1(火) 北海道菓子卸商業組合永年勤続優良社員表彰式
函館機械金属造船工業協同組合連合会永年勤続優良従業員表彰式
4(金) 渡島地方技能尊重協議会優秀技能者表彰式・懇談会
函館家具工業協同組合永年勤続優良従業員表彰式
6(日) 函館ハリストス正教会復活聖堂修復に係る成聖式・祝賀会
7月~11(金) 経営指導員研修
9(木) 第3回郷土料理まつりご試食会
14(月) 横浜博キャラバン隊本所表敬訪問
18(金) 昭和63年度函館市技能功労者表彰式・中小企業永年勤続者表彰式
22(火) 北海道警察函館方面本部永年勤続者表彰式
25(金) 駒井惇助氏外務大臣表彰受賞記念祝賀会
25(金)~27(日) 中国物産特別バザール
26(火) 昭和63年度函館の街をきれいにする活動功労者表彰式
26(火)~28(木) 長崎市観光交流訪問団
28(木) 稲閑116周年記念式典
29(火) 第30回優良商工従業員表彰式
(社)函館競馬場馬主協会昭和63年度社会福祉財団助成金目録贈呈式
30(木) N H K 函館放送局職員研修会
青森県北海道事務所「青森県の物産と観光展」の開催に伴う表敬訪問

●炭火 ●炉ばた焼

新鮮な海の幸を中心に豊富なメニュー。
食べて飲んでしかも安く心と心の
通いあえる店!!



*本店 / 函館市松風町4-8 TEL26-2555 PM4時~AM3時迄
*支店 / 函館市松風町8-4 (仲通り) TEL22-4928 年中無休





事務局日誌

12月

*総会

2(金) 第3回臨時議員総会

*部会

5(月) 農水産部会（青函博主催者負担金追加募集に係る議員懇談会）

6(火) 工業部会（
〃
〃）

6(火) 理財・運輸港湾両部会正副部会長による青函博主催者負担金追加募集のための協力依頼

7(水) 商業部会正副部会長会議

〃 観光サービス部会正副部会長会議

8(木) 理財部会（青函博主催者負担金追加募集に係る議員懇談会）

15(木) 観光サービス部会（
〃
〃）

〃 運輸港湾部会（
〃
〃）

〃 商業部会（
〃
〃）

19(月) 正副会頭と六部会長による青函博主催者負担金追加募集に係る最終会議

*正副会頭会議

10(土) 第7回正副会頭会議

27(火) 第8回 〃

*会議(日商)

15(木) 第368回常議員会

*審査会

1(木) 小企業等経営改善資金の審査会

14(木) 〃 〃

*諸会議

2(金) 議員会定期総会

〃 特定地域活性化対策事業推進会議

3(土) 函館プロモーション・ビューロー(H·P·B)第4回
フォーラム'88

〃 函館青年会議所会員大会

5(月) 第2回函館市商工連絡会議

〃 HBC函館放送局「函館の情勢懇談会」

〃 労働保険事務組合監査会

7(木) 北海道経営者協会理事会

〃 国立函館複合大学誘致についての懇談会

〃 婦人会役員会

7・8(木) 於、室蘭商工会議所(仮称)噴火湾地域経済振興懇話会

8(木) 年金共済事務連絡会議

- 9(金) 北海道信用保証協会函館支所との勉強会
- 〃 所報「ともえ」No.93(新年号)新春座談会
- 13(火) 函館繊維卸商組合役員会
- 〃 千代田生命ご加入者懇談会
- 15(木) 婦人会クリスマス夕食会
- 19(月) みなみ北海道広域商工振興連絡協議会幹事会
- 29(木) (社)函館観光協会総務委員会

*講習・催物

- 1(木)~6(火) 昭和63年度青森県の物産と観光展
- 4(火) 第12回そろばんコンクール記録会
- 9(金) 決算説明会
- 〃 函館地域情報化セミナー
- 12(月) 決算説明会
- 13(火) 〃
- 14(火) 〃
- 15(火) 〃
- 21(木) 発明相談
- 23(金) 法律相談

*検定試験

- 4(日) 第8回3級ワープロ検定試験

*相談・診断

- | | | | | | | | |
|----|-----|----|-----|-----|----|----|-----|
| 金融 | 157 | 税務 | 109 | 経理 | 30 | 経営 | 258 |
| 労働 | 10 | 取引 | 0 | その他 | 1 | 計 | 565 |

*貸室

- 本館 15 別館 6

*文書

- 受信 147 発信 7

*慶弔・その他

- 1(木) 函館宅地建物取引業協同組合、函館不動産会館落成式典並びに祝宴
- 2(金) 議員会夕食懇談会
- 3(土) 函館市医師会招待会
- 4(日) 日本通運㈱上磯町函館トラックターミナル被落及び落成祝賀会
- 〃 北海道立水産高等学校実習船進水式
- 5(月)・6(火) ポートセールス東京視察会
- 9(金) 加藤 昇氏のご功績をたたえる会
- 10(土) 函館地方左官業協同組合副理事長、函館左官訓練協会副会長 五十嵐多喜雄氏叙勲披露祝賀会
- 19(月) 青函博主催者負担金(本所負担分)日録贈呈
- 〃 NHK新春番組録画振り(函館観光を考える)
- 21(木) 青函博終了のご挨拶
- 22(木) 函館警察官友の会歳末警戒職員慰問
- 26(月) 道経連青函博委員会解散会
- 27(火) 道々五稜郭公園線シンボルロード整備事業コミュニティ・マート構想第二期(南街区)街路整備事業完成式
- 28(木) 本所仕事納め

本年もよろしくお願い申し上げます

〒041 函館市西桔梗町589番地25 函館市中央卸売市場内



函館青果物商業協同組合

理事長 小笠原 孝

TEL (0138) 代表 49-5511番
FAX 49-5513番
購買部 49-4329番



青 山 繁 樹

北海道旅客鉄道(株)函館支社
取締役函館支社長

若松町二二一一三一

阿 部 文 男

衆議院議員

若松町三二一一五

荒 井 孝 一

函館商工信用組合
理事長

千歳町九一六

安 藤 勝 見

北海道ガス(株)函館支社
専務取締役函館支社長

万代町八一一

飯 田 貢 一

ベンケイ綿(株)
代表取締役

昭和四一二四一七

(株)近藤商会
取締役社長

池 見 厚 一

西桔梗町五八九

函館商工会議所
三号議員

石 井 正 之

石 黒 義 男

布目水産食品冷蔵(株)
代表取締役社長

弁天町一七一一〇

石 上 伊佐男

函館米穀(株)
代表取締役

万代町二〇一一八

函館空港ビルディング(株)
代表取締役専務

泉 清 治

高松町五一一(函館空港内)

富国生命保険相互会社函館支社
支社長

稻 田 亞 夫

キングハイヤー(株)
代表取締役社長

美原二二一七一一

今 川 重 男

朝日生命保険相互会社函館支社
支社長

大手町一七一一六

今 吉 英 夫

伊与部 武
本町七一一八

住友生命保険相互会社函館支社
支社長



遠藤烈子
宝来町二二一一五

丸卓不動産(有)
代表取締役

植田満哉
松風町二一一二一三

中小企業金融公庫函館出張所
所長

岩本政光
札幌市中央区北四条西二丁目
(石垣ビル)

参議院議員

岩根賢周
大手町二一一七

千代田生命保険相互会社函館支社
支社長

小熊勝夫
大町一二一四

小熊水産倉庫(株)
代表取締役社長

萩野清
若松町一七一一二

(株)棒二森屋
代表取締役社長

小笠原孝
本通二一一一一

(株)テーオースイミングスクール
代表取締役社長

小笠原金悦
松川町四五五六

(株)テーオースイミングスクール
代表取締役社長

金谷守
梁川町五一一八

三井生命保険相互会社函館支社
支社長

門脇俊憲
豊川町二〇一九

国民金融公庫函館支店
支店長

加藤隆三
中島町一四一六

北海興業(株)
取締役相談役

加地彦太郎
若松町一八一一〇

(株)陶陶亭
代表取締役社長



北 村 實

末広町二一一一六

(株)北村船具店
代表取締役社長

美原二一一四一

河 村 澤 治

函館トヨペーツ(株)
代表取締役

川 田 寛

浅野町三一六

日本化学飼料(株)
代表取締役社長

河 内 孝 夫

湯川町一一一一五

(株)湯の川プリンスホテル
代表取締役社長

倉 崎 六 利

浅野町四一八

真鍛工業(株)
代表取締役

若松町七一一五

久木田 伸

野村證券株函館支店
支店長

木 村 勝 太 郎

豊川町二七一六

函館魚市場(株)
代表取締役社長

木 戸 浦 辰 夫

西桔梗町五八九一一五

東一函館青果(株)
代表取締役社長

小 林 秀 恒

本町七一一八(道銀・住友生命ビル)

富士ゼロックス(株)北海道支店
函館出張所所長

桔梗町二七二一

小 島 悅 郎

小島商事(株)
代表取締役社長

本町三一一三

(有)伸煌商事・函館名産品商事(株)
代表取締役

黒 田 憲 治

東雲町一九一一三

(株)高木組
代表取締役社長

鎌

田

徹

若松町一四一〇

日本通運(株)函館支店
支店長

<p>近藤 章二</p> <p>若松町一四一〇</p> <p>(株)函館ハーバービューホテル 代表取締役専務</p>		<p>共栄運輸(株) 代表取締役社長</p>
<p>佐藤 孝行</p> <p>大手町五一〇(日魯ビル)</p> <p>佐藤孝行事務所 衆議院議員</p>	<p>佐藤 悅郎</p> <p>みかど株 取締役</p> <p>若松町一二一九</p>	<p>桜井 外治</p> <p>桜井外治事務所 北海道議會議員</p> <p>千歳町一二一六</p>
<p>白井 靖昭</p> <p>若松町二一五</p> <p>明治生命保険相互会社函館支社 支社長</p>	<p>下郡山 信一</p> <p>(株)カネマル 代表取締役</p> <p>西桔梗町五八九一四六</p>	<p>佐野 正名</p> <p>渡島信用金庫 理事長</p> <p>茅部郡森町字御幸町二一五</p>
<p>鈴岡 孝行</p> <p>亀田郡七飯町字中島一四五五</p> <p>日立北海セミコンダクタ(株)函館工場 工場長</p>	<p>杉村 吉彦</p> <p>(株)精養軒 取締役社長</p> <p>昭和二一四〇一七</p>	<p>菅原 岩夫</p> <p>(株)菅原組 代表取締役</p> <p>赤川町一九九一七</p>



鈴木啓記

北海道日産化学(株)
取締役社長

鈴木武二

美鈴商事(株)
取締役社長

高野洋蔵

北海道水産製造(株)
代表取締役社長

田中正巳

田中正巳事務所
参議院議員

日本放送協会函館放送局
局長

第一生命保険相互会社函館支社
支社長

辻木材(株)
代表取締役社長

鈴木昌之

千歳町一三二一

高橋宣雄

本町六一七

辻才次郎

上磯郡上磯町七重浜八一九一一二

函館定温冷蔵(株)
代表取締役

北海道乳業(株)
取締役社長

(株)ユニークショップつしま
代表取締役

瀬戸山幸男

海岸町一三二十七

田島久吉

昭和三一六一六

対馬孝一

美原二二三九一一

函館どつく(株)
代表取締役副社長

第二物産(株)
代表取締役社長

日魯漁業(株)本社函館事務所
所長

相馬宏二

弁天町二〇一三

田中仁

西桔梗町五八九一一〇七

敦沢順吾

大手町五一〇

外崎舜子

(株)弘告社
代表取締役社長

東雲町一三一八



中野豊

五稜郭タワー(株)
専務取締役

五稜郭町四三二九

中野亮

(株)若松屋衣裳店
代表取締役社長

亀田町二二一七

長門一也

日乃出町一一一三

(株)長門出版社
代表取締役社長

豊山秋央

宮前町六一十五

豊山食品(株)
代表取締役

西村敏雄

(株)花びしホテル
代表取締役会長

湯川町一一六一一八

西野鷹志

函館山ロープウェイ(株)
代表取締役社長

元町一九一七

名取喜昭

西桔梗町五八九一四六

(株)不二屋本店
代表取締役

中村勝年

本町八一一八

日本团体生命保険(株)函館支社
支社長

伴文康

函館バス(株)
代表取締役社長

高盛町一〇一一

半田幸一郎

半田機械器具(株)
代表取締役

西桔梗町五八九一二四

浜出カツノ

吉川町六一一九

(株)東和電機製作所
取締役会長

沼崎弥太郎

末広町二二一一

(株)南北海道電子計算センター
代表取締役社長



樺電工業(株)
代表取締役会長

平沼智子

港町一一二三一一三七

函館旅館組合
会長

福田強

東雲町一五一—五

日本生命保険相互会社函館支社
支社長

古山英雄

大手町一二一十八

丸栄堀川紙器(株)
取締役社長

堀川昭雄

東雲町九十九

前側石油(株)
代表取締役社長

前側内匠

大手町三一一

(株)松本組
取締役社長

松本演之

吉川町四一三〇

東栄(株)
代表取締役会長

棟方忠

西桔梗町五八九一一〇七

ホンダメイド函館(株)
代表取締役

松本栄一

昭和四一三六一一三一

松橋保

松風町七一一八

(有)鮨金総本店
代表取締役社長

松

大同生命保険相互会社函館支社
支社長

三上

若松町七一一六

(有)和光ビル
代表取締役

三宅至

若松町一〇一

函館三菱ふそう自動車販売(株)
代表取締役会長

松崎勉

昭和三一三二一一六

(株)東京商工リサーチ函館支店
支店長

三浦建二

本町六一七(第二生命ビル)

村上幸輝

一位物産株
代表取締役社長

美原一三二一一



柳沢勝

(株)魚長食品
代表取締役

豊川町一二一三一

森迪康

函館信用金庫
理事長

豊川町七一一三

森基嗣

(株)森川組
代表取締役社長

海岸町九一一三

村瀬順一郎

(株)村瀬鐵工所
取締役社長

昭和一三三四一一

横田雅巳

東邦生命保険相互会社函館支社
支社長

本町六一一二二

山村幸生

函館コンピューターマシン販売㈱
代表取締役社長

昭和三三三一一一六

山田典夫

庭本産業(株)
代表取締役社長

西旭岡町一一一九一一

薮下市松

(株)薮下機械店
代表取締役

豊川町二〇一五

渡邊捷美

江差信用金庫
理事長

桧山郡江差町字本町一三三一

和田一明

(株)丸又 和田商店
代表取締役社長

若松町三一一一

若山徳次郎

(株)五島軒
代表取締役会長

末広町四一五

若林利次

函館製網船具㈱
代表取締役社長

追分町六一一

放談



青函トンネル効果を背景に――

出席者（順不同）

北海道旅客鉄道株式会社函館支社
取締役支社長 青山繁樹氏

函館空港ビルディング株式会社
代表取締役専務 泉清治氏

共栄運輸株式会社
代表取締役社長 斎藤鉄男氏

函館バス株式会社
代表取締役社長 伴文康氏

司会
函館商工会議所
専務理事

平野鶴男



—陸・海・空 関係者夢を語る

司会 本日は、ご多忙のところご出席いただきましてありがとうございます。

昨年は、道民の長年の夢でありました青函トンネルが三月十三日に開通し、当市ではこれを記念して青函博という大イベントが開催されたわけであります。しかし、本州と北海道が直結されたということを背景に、交通機関として重要な役割を擔つている陸・海・空の関係者の皆様に、この一年を振り返ると共に、当地域における将来の交通機能発展について、本日は夢を大いに語って戴きたいと思います。

最初に津軽海峡線の開業と云うことで、JR青函館支社長さんからお伺いいたしたいと思います。

陸・海・空におけるトンネル効果

青山 一口に云つて、昨年はJRにとつても、また道南地域にとりましても交通体系の上で劇的な変化をもたらした一年であったと思います。八十年の歴史をもつ青函連絡船に対するノスタルジアには心配された面もありましたが、トンネルの需要については結果的には想像以上にプラスになり、輸送人員は昨年度より百万人増の、三百万人が見込まれ、地域に対し或る程度貢献したと思っています。

司会 地域にとつては非常に嬉しいお話をありました。それでは同じ陸上交通の函館バスの伴社長さんは如何でしたでしょうか。

伴 そうですね。路線バスでみると、当社と、市営バスが中心となります。年々減少の傾向に

あります。しかし、昨年は、青函博の開催もあって、当社はパンドラ会場への輸送業務を担当させて戴いた訳ですが、平年度よりは確かに増えていますね。また、貸切バスでみると、観光客の入込み数に比例して、前年度より三～四割位増え、走行距離の割には增收に結びついた面があったようです。

司会 当市には、貸切バスが不足していると伺っておりますが……。

伴 確かに絶対数が足りないことは、今後の課題ですね。

司会 なるほど。それでは次に海上交通の問題ですが、トンネルの開通によつてフェリーへの影響は如何なものでしょうか。

齊藤 青函連絡船の廃止によつて、函館港の出入港の船舶数は減少しており、海運海事関係者としては誠に寂しい限りで、ダメージを受ける部門も結構あります。しかし民間フェリーはそれを吸収、カバーして好調裡に推移しております。

ご承知のとおり、当業界は函館どつく、北洋漁業、青函連絡船を主体にこれまで商売してきましたが、函館どつくの低迷そして北洋漁業の漁獲割当量の大幅削減などにより、北洋船団も母船式は企業的には採算のとれない場面に追いついており、そこに青函連絡船の廃止が加わり、昨年の海運・港湾業界にとっては大変な年であつたわけです。更にこの先にも不安がないわけではないのですが、ただ港湾取扱いの

貨物で日本化学飼料株さんの魚油の輸出が、三十五億余円と前年度より四～五倍に増えていることなどは明るい材料の一つですね。

司会 伸々厳しい状況をお聞きしましたが、来年度は母船式の廃止という噂もあり、またアメリカ沿岸区域での漁業も相当厳しくなるようですね。

確かに遠洋漁業は新しい転換期にきているものと



思われますが、その方向付けは後程お伺いするといたしますて、空の方は如何でしたでしょうか。夏場はいつも飛行機に乗れないという苦情が多いようですが……。

泉 そうですね。例年では六月から十月まで混雑し、十月中旬頃から塔乗客が落ち込むというパターンが、昨年は十一月末で百二十二万人と前年比で七%増となつております。最も落ち込む時期に逆に伸びています。これは、連絡船ファイバーの影響のおかげであろうと思つておりますが、JRさんには感謝申し上げねばなりません(笑)。

確かに夏場の混雑はひどく、航空会社も繁忙期には、大型機の導入で対応しておりますが、現在商工会議所や市などを中心に函館空港のダブルトラッキングの導入実現に向け、運動を展開しておりますが、とりあえず航空会社を問わず、一本でも多く路線を開設出来ればと思つています。

某新聞社の観光都市に対するアンケート調査では、当市が「魅力ある街」として上位にランクされており、今後も、当市への観光客の乗入れ増加は充分予測されるので、地元利用者の利便性も考え、早急な対応が望されます。

青山 青函博期間中に約十日間位、青函博会場のJ.R.館でアンケートをとりました。また私自身も駅のコンコースで函館を訪づれた人達に来函の目的を聞いたところ7対3の割合で青函博ではなく観光と答えた人が多かったです。

観光施設の充実が緊急課題であると感じました。

泉 青山さんのおっしゃる通りで、私も青函博期間中、九州へ仕事でいった際に、函館へ行きましたかと十人位に聞きましたが、やはり三人位は函館を訪づれているのですが、青函博そのものを見に行くのではなく、五稜郭や元町へ行ってきたという人が多い。これは函館の場合、観光資源に恵まれ全部を見るだけの日程も仲々とれないせいだと思います。

司会 やはり函館の魅力は、開港以来の観光資源に恵まれているということにあるのでしょうか。

伴 ただ受入れ体制の問題がありますね。豊富な観光資源を活かして、長く観光客を滞留させるための魅力と施設の整備拡充が急がれますね。

司会 皆さんのお話を

総合しますと、当市にと

つての観光は、重要な産業であるという認識では一致していますが、現在、

当市においては、ポスト

青函博ということで今後

取組むべきいくつかの重要な計画が進められています。海の面では、ポートルネッサンス21という

港湾の再開発調査が行われており、また、陸の面

では、北海道縦貫自動車道の函館・長万部間の早期着工をめざした調査や、更には、青森県と北海道で進めている青函インター・ブロック交流圈計画の中にある



(3) 青函国際アリゾート

(4) 青函高度情報ネットワーク

という五つの戦略プロジェクトを、今後どのように推進し、またその効果がどの程度期待できるのかを国でも注目しておりますので、これらについて皆さんの夫々の立場からお話を伺いたいと思います。

青函インター・ブロック交流圏計画による 将来の函館

斎藤 現在の海運業界は、軽薄短小時代にあって、船舶の積荷は確かに少なくなっています。

このような現状を分析した上で将来の港湾整備を考えて行かねばならないと思います。

現在の函館港の面積は小さいが、例えば港外の利用も考えて防波堤を配し、海洋牧場として栽培漁業や観光資源としてもこれを利用することなど幅広い活用が望されます。

ただ遠大な計画であるため、費用も大きく時間もかかりますので、長期計画になるでしょうが、いざにしろ函館港の再開発計画を急ぐ必要があると思います。

伴 函館は海に恵まれておりますが、連絡船の廃止と同時に話題性がなくなり、市民や観光客の目が海から陸に向か始め、せつかくある海が生かしきれなくなっているのではないかという点を危惧しているんですよ。

港の機能を維持させ、発展させることは、交通手段としても大事なことであり、また、函館駅が海に面している点と大きなヤードを持つている点の中にある



を考えた場合、これらを利用し、どのような形で生かすかによって港とのつながりもできるのではないでしょうか。

現在、函館を訪づれている観光客は夏型であります。

冬の観光をどうするかというのがこれから課題にならうかと思います。観光資源の歴史的な背景は大事ですが、これからは作られたものとしての臨海部分を活用し、通年型観光を考えるべきではないでしょうか。その

際にJ.R.さんの持つている土地、例えば連絡船のヤードを再利用するとか

遊休資産の有効利用も一策と考えますが、それに

は商工会議所や市などは

勿論、J.R.さんの協力を願つて進めていかなければなりませんが……。

司会 J.R.さんへの協力要請も強いようですが青山社長さんは、この辺についてどうお考えでしょうか。（笑）

青山 青函連絡船は八十年もの長きにわたり、地域振興に役立つてまいりましたが、J.R.におきましても当地域を開発地域と認識するとともに、

当社は公共性の高い事業としての資産活用を考えております。また、先程来からお話を出ています通年型の観光につきましても、ポイントはやはり海の活用であろうかと思います。

当市は、山と坂と海に恵まれており、これをうまく活用していくべきだと思うんですけどね。

観光には二つの形があり、一つは自然を生かした観光、もう一つは作られたものがあります。た

- (1) 青函マリンフロント
- (2) 青函ハイテク産業コンプレックス

とえば、長崎のオランダ村や喜茂別のルスツ高原などが作られた観光地のいい例であると思います。

函館もウォーターフロント再開発の一環として、

観光開発を進めるべきではないでしょうか。

いづれにしても観光産業には投資が必要でありますと、函館の代表的な

観光地は函館山であり、山と海をドッキングした

観光というのは全国でも例がないので面白いのではないか。当社は輸送業であり、こういうものを作ることによって観光客が来れば会社の発展にもつながることでもありますから、将来は観光開発に向けて、地元の行政・経済界と力を合わせ、できる限り協力していきたいと考えております。

齊藤 通年型の観光のお話しがでましたか、我々の業界でも、冬場は仕事が多く、いかに冬場の仕事を確保するかが問題になつておりますから、観光にも相通ずるような点がありますね。

司会 経済界もウォーターフロントの再開発は

当市にとつて重要な課題の一つと考えており、JRさんにも是非お力を借りしなければならないと思つております。

一方、昨年の飛行機の乗降客数が百三十万人に達したとお聞きしていますが、現在の空港ビルでは手狭のように感じますが、将来的な乗降客増に対応できるような建物の構想についてはいかがですか。

泉 そうですね。現在のビルは昭和五十四年に増改築したものであり、その時点では充分対応できる規模にしたつもりですが、現状でも手狭になつてきております。それにダブルトラッキングに

なれば新会社のカウンター増設が必要となりますので、増築について検討中です。同時に国にもタ

ーミナル及び周辺の整備計画があり、六十四年に着工、六十五年に完成の予定で、これによつて現在の混載貨物ビルを移転、新築することもあって当空港はローカル空港としては大変立派なものになると思います。

ただ、お金もたくさんかかりますがね。(笑)もう一つは、大阪直行便の再開問題があります。

これについては、騒音対策や、便数制限などがあり、六十六年度以降でなければとの話でしたが、この大阪便が再開することによつて、単に大阪だけではなく、四国・九州のいわゆる西側の団体客を吸引できるメリットがあり、航空会社に対しても福岡まで週に二、三便運航してほしいと話はしていますが、やはり関東中心から関西など路線の開拓が必要になつてきていると思います。これらの意味からして、これからは遠距離の観光客が増えてくると思います。

司会 正に新春にふさわしい大きな計画であります。

大変嬉しいことですね。

皆さんのご意見を伺つておりますと、当地域の活性化につながる問題として、短期的には冬場の観光をどうすればよいのかということもありますが、また一方、長期的にみますと、我が国経済の進むべき道は原材料を輸入し、附加価値を高めて輸出する加工産業がベースであると思われ、それには、港湾整備も重要な課題の一つになりますが、幸い二十一世紀へ向けた港湾プロジェクトも、これから始まろうとしており、これらについては色々なご意見もあるうかと存じます。何かお気づき

の点がございましたら……。



齊藤

海運業界からみますと、飼料のコンテナヤードが設置されることが望ましいのですが、そこには四万坪位必要でしょうね。このコンテナヤードが設置されれば、水深十三メートルのバースも解決されるのですが、用地の確保が難かしいですからね。しかし、港の将来性を考えた場合、是非とも実現したいのですね。

泉 ご指摘のとおり、土地の確保の問題は地域振興のネックになつていますね。企業誘致するに

も土地がない、また地価が高いという点を考えれば、この際三町が合併し、広域的な行政の推進が望ましいのではないかでしようか。四十六年にあつた矢不來計画を再開させ、防波堤を作つたらヨットハーバーなどもできるし、企業誘致に対する土地問題も解決するんですがね……。

ただ埋立て費用や漁業補償が大変ですけどね。

(笑)

伴 全く同感ですね。それに併せて市内の経済界も分散していることが問題であり、まず商工会議所が主体となつて一体化に向けて、この問題解決にあたるべきではないでしようか。

青山 この問題につい

ては、私もつねづね感じております。やはり、

国を動かすような事業、予算など地域の大問題の解決に当つては、人口の集積度が一つの重要なボ

イントになるような感じをもつております。そ

ういう点では、当地域は損をしているのではないで

しょうか。やはり共同歩調が大切だと思いますよ。

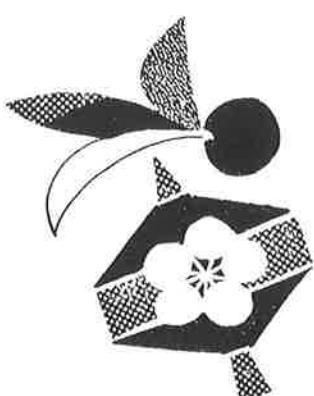
伴 ああ、忘れていたことがあります。私は、函館に来てまだ日が浅いのですが、函館空港には

航空機の留め置き便がないのが残念ですね。これを解決すれば、首都圏へ行つても楽に日帰りができる、利便性が増すと思うのですが。

泉 おつしやるとおりですが、留め置き便については格納庫・整備等の問題があり、もう少し先の話になると思います。現在当空港は二種空港であり、運用時間が十一時間半と決められています

が、当空港より乗降客の少ない秋田・富山の空港は十三時間の運用時間であり、現在、航空局に十
三時間の運用時間延長を要望しております。市でも陳情しています。また併せて管制体制の強化も要望しておらず、この二点に関しては、六十五年には解決するであろうと考えております。

さんのご意見や明るい見通しなどを伺うことができました。これらのご意見をひとつずつ解決し、実現することが将来の函館にとって大切なことであり、商工会議所としてもやらなければならないことであると思います。
本日は新年早々お忙しい中をありがとうございました。



伴 是非早く実現してほしいですね。
いづれにしても、函館は北海道の中で陸・海・空いずれをとっても首都圏へ至近距離にあるとい
う大変有利な条件を備えていることを再認識して、これからプロジェクトの戦略化を、この観点からスタートさせる必要があるでしよう。

司会 大変短い時間ではございましたが、たく

十一 支物語「巳」

南北海道史研究会 近江幸雄

きぬぎぬの別れを惜しんで、こんな歌がある。
あきもせぬのに

あきた（秋田）のかた（潟）へ

やろか雨水の琴の湖

十二支第六番「巳」は蛇である。蛇は竜と

同じように伝説が数多い。道南にも二、三の話があり先ず赤川町の北方に赤沼がある。神体は蛇身であると伝えられている。眼病を患つた者が沼の水で洗うと治るといい、また願事のある者が米錢を紙で包み沼に投じ沈んだ時は神が受け取り願いがかなえられる。浮んだ時は拒否し神助を得ないとされている。

また松前の徳山大神宮の横に桂の巨木があ

つた。この宮の別当（神宮の係）の枕元に白髪の翁が現れて自分はこの沢の奥に住む大蛇である。この沢を出て大海に乗り出したいが桂の木が邪魔して出て行けないのでどうか助けて欲しいと語った。しかし別当は大蛇が大海へ出る時に大雨となり洪水を起すので、そのまま放置したという。

また津軽海峡を越えた青森・秋田の両県で

湖と大蛇の話がある。これは世界をとりまく

水の思想が、水の支配者を竜蛇としての神話

伝説をつくる変形で、大湖が中心となる。

八郎潟と十和田湖の主は雄で、田沢湖は雌

であり妻争いの話である。八郎潟の主八郎は、

田沢湖の辰子（龍子）の元に半年の間棲み春に帰る。

又俳句に
あたたかき穴にみちてや蛇の面

蛇の穴入り期は十月から十一月である。

蛇の居る穴の底まで彼岸かな

四月から五月にかけて穴を出る日である。

「蛇は寸にして人を呑む」という故事もあり

大蛇は一寸位の小さな時からすでに人を呑む勢いを見せるということで、他人を威圧して人に恐れられる動物である。

その外では、

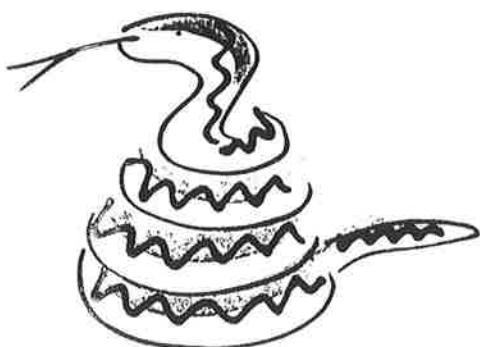
「蛇に喰まれて朽ち縄におじる」

「蛇に見こまれた蛙」

「蛇が蛙をのんだよう」

すべて蛇の強さ恐しさが強調されている。

多分今年は強運な年であるような気がする。



小さな目標を積み重ね より大きな目標へ

▼成人おめでとう

ソウル・オリンピックのあの瞬間、いまでも夢のよう気がするんです。

記録はいつでも出せるが、五輪は四年に一度しかない。とにかく勝つことだ！”と、それだけに目標をしばつたことがようやく結果して、嬉しそうに笑顔で手を振る。



いと、いうより、とうとうやつたのだという充実感で体が震えました。

一度の挫折からの再起

小学二年生のときでした。それ

まではまったくのかなづちだったぼくが、近所のスイミングスクールに通い始めたのですが、思うように泳げなくて、まるで面白くありませんでした。

“瞬発力”こそ若さの証明

ソウル・オリンピック金メダリスト 鈴木 大地

ていたのです。

いまは身長一八〇センチですが、そのころのぼくは、名前とは裏腹に背が低く、友達

から“チビ”と言われ、そんなコンプレックスもあって、すっかりくさつてしまつたのです。

一度決めたことは、何がなんでもやりぬこうと、心を奮い立たせたのです。

極限状態に追い込む性格

一度決めたことは、何がなんでもやりぬこうと、心を奮い立たせたのです。

前とは裏腹に背が低く、友達

から“チビ”と言われ、そんなコンプレックスもあって、すっかりくさつてしまつたのです。

二度めの挫折は一昨年、極度の疲労からくる腰痛で、二か月間、寝たきりの状態になりました。百の一秒を争っていた人間がまったく泳

げなくなつてしまつたわけですから、それはたいへんな衝撃でした。ソウル・オリンピックで優勝！ という目標がボーッとかすんで、再起不能な自分の姿が頭をよぎりました。

「これつくらいでくじけるなら、水泳はやめちまえ」、鈴木コーチからそう言われ、伸びず、日ごとに自信を失つ

た。それでも一年半ほどで、どうにか人並み以上に泳げるようになりました。得意満面でした。

最初の挫折を経験しました。鈴木コーチと出会い、本格的に競泳に取り組むようになつたのですが、さっぱり記録が伸びず、日ごとに自信を失つ

た。一步となる大切な日です。その門出を祝つて、ソウル・オリンピック・背泳ぎ百メートル競泳で、金メダルに輝いた鈴木大地さんからメッセージをいただきました。鈴

木さんは、高校三年のとき以来、自己のもつ日本新記録を更新し続けており、ソウル・オリンピックでも55秒05の日本新記録で優勝しました。その姿は、皆さんの記憶にも新しいことでしょう。

木さんは、高校三年のとき以来、自己のもつ日本新記録を更新し続けており、ソウル・オリンピックでも55秒05の日本新記録で優勝しました。その姿は、皆さんの記憶にも新しいことでしょう。

つ完遂していくことで、大きな目標に一步ずつ近づいていく挑戦精神がいちばん大切だと思います。

そして、もうひとつ大事なことは、その目標を達成するためには、ここだというときにワッと瞬発力を發揮させられるかどうかだと思います。ぼくは、ラップを吹いて自分をギリギリの極限状態に追い込まないとうまくいかない性格なのですが、やはり、ここだというときのバネが若さであり、生きているエネルギーじゃないでしょうか。

子供のころは、二十歳といふと“へえ、すごい大人だなあ”と思いましたが、いままだ幼いなあという気持ちです。でも、成人となつたからには自分のやることやらには責任をもち、常に目標その目標を達成するために、その過程で小さな目標をいくつかつくり、それをひとつずつ

●鈴木大地（すずき・だいち）さん略歴●

昭和42年3月10日生まれ。21歳。小学校2年から水泳を始める。中学校1年のとき、現在の鈴木陽二コーチと出会い、本格的に競泳に取り組む。高校3年のとき、ロサンゼルス・オリンピック最終選考会の100メートル背泳ぎで、日本新記録を樹立し、日

本水泳界のホープとなる。その後のロス五輪やユニバーシアード大会などで、自己記録を次々と塗りかえる。昨年9月に開催されたソウル・オリンピックの100メートル背泳ぎでは、“バサロ泳法”で見事に金メダルを獲得。一躍“世界の大地”となる。現在、順天堂大学体育学部体育学科4年生。

（談）

(4)建設関連

新設住宅着工戸数は、一戸建て住宅の落ち込みを中心に2か月連続して前年割れとなつたが、公共工事の発注額が高水準の前年をさらに上回った（主要5官庁の10月中発注額前年比+23.6%、年度初来発注額累計前年比△2.7%）うえ、工場・店舗の新增築等も増加傾向。こうしたことから、土木・建築筋では、冬場を控え受注残の消化に追われており、セメント、生コン等建設資材の荷動きも堅調。

(5)農業

主力水稻は不作（作況指数農水省調べ、渡島80、桧山97）に終つたが、馬鈴薯、野菜等は好収穫をみたうえ、価格も本州産地の不作を映じて高値で推移。

(6)漁業

秋サケ定置網漁は、11月入り後低調となっているが、これまでの好水揚げからほぼ前年並みの漁獲となっている（渡島、桧山支庁調べ、11／20日現在、水揚数量前年比+6.1%）。一方、近海マイカ漁は、魚群の回遊が薄く不漁のまま終漁期を迎えており、10月解禁のスケトウ漁も目下のところ豊漁の前年を大きく下回る水揚げに止まっている模様。

(7)消費関連

10月中の市内大型小売店（10か店）の売上上げは、主力冬物衣料品や、マフラー、靴、スカーフ等の身回り品が好売れ行きを示したため、全体では前年比5.0%の増加。11月入り後も衣料品が順調な動きを示し

ているほか、歳暮贈答用食料品も好出足をみている模様、一方、耐久消費財では、家電販売は伸び悩んでいるが、自動車販売は商用車、新型車投入の軽自動車を中心に好調を持続（10月中の管内新車販売台数前年比+7.2%）。

この間、観光・レジャー面をみると、シーズンオフ入りにもかかわらず、観光入込み客数は高水準の前年並みを維持している模様で、ホテル、観光施設、土産物店等の売り上げも総じて順調。

3. 金融事情（10月中）

○実質預金は、公金預金の大幅落ち込みから前年（170億円減）を上回る月中211億円の減少。貸出は、一般企業向けが底堅い動きを見せたものの、一方で地方交付税の流入増を映じた地公体からの返済が進捗したため小幅ながら減少（月中12億円減、前年22億円減）。

この間、管内銀行の貸出約定平均金利は、長期プライムレート引き上げによる金利押上げと既往貸出の利下げ交渉の進展に伴う低利振替りとが綱引きするかたちとなり、全体では前月比横這い。

○銀行券は、期末決算資金や行楽資金等の順調な還流から月中34億円の還収超（前年同32億円）。

○財政収支は、公共事業関係費の支払が増加したものの、租税（法人税）、保険等の受入が嵩んだため、月中7億円の受超（前年同5億円）。

10月

昭和63年11月29日



1. 概況

- 最近の管内経済動向をみると、住宅投資が伸び悩んでいるものの、設備投資、個人消費を中心とする需要増を背景に企業の売り上げ、生産は総じて高水準を持続、また、雇用情勢も改善傾向を示すなど、管内景気は引き続き上昇基調を辿っている。
- すなわち、製造業では、電子部品、製缶機械、段ボール等多くの業種が根強い需要に支えられて目一杯の生産を続行、乳加工品、漁網なども増産ないし減産緩和の方向にある。一方、非製造業では、土木・建築筋が工場新設・店舗の増改築工事関係中心に高水準の受注残を抱えているほか、百貨店売り上げ、自動車販売も高い伸びを示しており、観光客の入込みもますますの状況。
- この間、雇用情勢をみると、新規求人倍率は、繊維製造業等の求人増もあって引き続き高水準。
- 金融面をみると、預金は、公金預金の剥落を主因に大幅減少となり、貸出も企業の増加運転・設備資金需要は堅調ながら、地公体からの融資返済が響き小幅減少。

2. 主要業種別動向

(1)機械

電子部品、製缶機械では、内需拡大を背景に受注が好調なため、外注、時間外勤務等により目一杯のフル操業を継続。また、合板機械でもユーザー筋の設備更新需要一服から新規受注は頭打ちの気配ながら、依然高水準の受注残を抱え高操業を続けており、造船も修繕船を中心にますますの受注を確保している。

(2)食料品

乳加工品では、市乳の売れ行きが順調なうえ、練乳の需給がタイト化していること等から、漸次生産水準を引き上げ。また、飼料・魚油でも、主力飼料の出荷は市況軟化を眺めて抑制気味ながら、エビ養殖用飼料、魚油の輸出商談は引き続き活発。一方、水産加工では、目下年末年始用の備蓄生産を行っているが、末端需要の見通し難から消費地問屋筋の引き合いは例年に比べ出遅れている模様。

(3)その他製造業

段ボールでは、主力青果物（馬鈴薯等）向けが順調なことからフル操業を継続。また、合板でも、製品市況が持直し気味にあるうえ、家具向け高級品需要が堅調なため、高水準の生産を持続。一方、漁網では、サケ・マス流し網、底引網は依然低迷しているものの、イカ刺網、定置網の更新需要が順調なことから減産を幾分緩和。

した状況下、土木・建築筋では、積雪期入り後も手持ち受注残の消化に追われておりセメント、生コン等関連資材の荷動きも堅調。

(5)漁業

秋サケ定置網漁は、魚体の小型化が響き前年を下回る水揚額となったほか、近海マイカ漁も水揚げ減少、魚価安から不況で終漁。また、スケトウ漁でも、日本海側が豊漁の一方、太平洋側は不漁と地域により明暗を分け、全体では前年を下回って推移しており、噴火湾ホタテ漁も貝毒発生による影響が懸念されている。

(6)消費関連

11月中の市内大型小売店（10か店）の売り上げは、曜日構成（日曜日が前年比1日減）、一部百貨店の催事見送り等特殊要因が響き、ほぼ前年並み（△0.8%）に止まったが、紳士服、壺等高額商品は引き続き順調な売れ行きをみており好地合が続いている。

12月入り後の歳末商戦も、寒気到来から冬物衣料等季節商品が好売れ行きを示しているうえ、ギフト商品も好調な模様。一方、耐久消費財では、家電販売は伸び悩んでいるが、自動車販売は乗用車、商用車、軽自

動車とも高伸（11月中の管内新車販売台数前年比+21.4%）。

この間、観光・レジャー面をみると、観光客の入込みは高水準の前年並みに推移しており、年明け後の冬期観光の予約状況もますますの模様。

3. 金融事情（11月中）

○実質預金は、法人預金の積み上がりや交付金流入による公金預金の滞留を主因に、月中379億円の大幅増加（前年303億円）。

また、貸出も水産加工の原魚買付資金や卸・小売の年末仕入資金等の増加に加え、地公体向けつなぎ資金もみられたため、前年（84億円増）を上回る月中136億円の増加。

この間、管内銀行の貸出約定平均金利は既往貸出の利下げ交渉の進展等を映じて、月中△0.026%と前月横這いのあと、小幅ながら再び低下。

○銀行券は、官民給与資金や月末決済資金等の現金需要が嵩んだものの、一部官公署の給振移行等もあって、月中発行超額は18億円と前年（同31億円）を下回った。

○財政収支は、公共事業関係費の支払が前年を下回ったこと等から月中8億円の払超と前年（同17億円）比払超幅縮小。

統計資料 第一種函館市内大規模小売店舗売上高（10店） 昭和63年11月

品名	売上高(千円)	対前月比(%)	対前年同月比(%)
衣料品	3,261,893	93.6	99.5
身回用品	538,675	102.3	94.2
雑貨	554,063	94.5	97.3
家庭用品	801,294	101.6	96.9
食料品	1,501,542	97.3	97.9
食堂・喫茶	165,150	95.9	91.7
サービス	94,281	97.4	161.5
その他の	496,394	82.5	108.5
総計	7,413,292	95.0	99.2

※10店とは棒二森屋、丸井今井、さいか、和光、ハイショッピングホリタ、テーオー小笠原、長崎屋、イトーヨーカ堂、函館西武、ホリタショッパーズプラザ湯の川店の各店をいう。

11月

昭和63年12月26日

— 日本銀行函館支店 —

1. 概況

○最近の管内経済動向をみると、漁業の水揚げが不況に推移しているものの、民間建築需要が高水準にあるほか、個人消費も順調に推移しており、また企業収益も引き続き好転をみているなど、管内景気は着実な足取りで上昇している。

○すなわち、企業の売り上げ伸長、収益の好調等を映じて、工場設備、店舗等の新增築工事が増加傾向にあり、このため建設筋では高水準の受注残高を擁してその消化に追われている。また、個人消費面でも、年末賞与の支給増等から、百貨店売り上げが堅調に推移しているほか、自動車販売も好調を持続している。この間、製造業の生産活動は、一部業種で新規受注の鈍化がみられるものの、電子部品、乳加工品、水産加工、段ボール等多くの業種は堅調な需要を背景に高操業を続けており、漁網でも減産幅をさらに縮小している。

こうした状況化、11月に実施した管内企業短期経済観測調査結果をみても、大方の先が順調な売り上げ、生産を記録、製品の高付加価値化、合理化効果の顕現等とも相俟って増収増益基調を続けている。このため、企業の好況感も高水準の前回調査時(8月)並みとなっている。

○11月の金融動向をみると、預金は法人預金の好伸を主因に、また貸出も水産加工、卸・小売の増加運転資金需要増を中心にそれ

ぞれ前年を上回る伸びを示した。この間、管内銀行の貸出約定平均金利は前月比僅かながら低下。

2. 主要業種別動向

(1)機械

電子部品では先行きの市況軟化を懸念しているが、需要はこれまでのところ小型OA機器等を中心に好調であるため、目一杯の操業を持続。また、合板・製缶機械でも内外ユーザー筋の設備更新需要一服から新規受注は減少しているものの、依然高水準の受注残を抱え高操業を続けている。一方、造船はアルミ小型船、修繕船中心にまずまずの受注を確保。

(2)食料品

水産加工では、年末・年始需要最盛期入りから出遅れていた消費地問屋筋の買い注文が活発化、フル操業を継続しているほか、乳加工品でも、市乳の売れ行きが順調なうえ、練乳・粉乳の需給も依然引き締まっているため、高操業を維持している。一方、飼料・魚油では、主力飼料は市況軟調から出荷仰制を続けているが、エビ養殖用飼料、魚油の輸出商談は引き続き好調。

(3)その他製造業

合板では、家具向け高級品需要が堅調なうえ、市況も持直し気味にあるため、フル生産を続行。段ボールでも、水産加工・青果物(馬鈴薯等)向け需要を中心に順調な生産を続けている。一方、漁網では、底引網が依然低迷を続けているものの、定置網、イカ刺網の更新需要増から、減産を緩和。

(4)建設関連

公共工事の発注額が高水準の前年をさらに上回った(主要5官庁の11月中発注額前年比+22.9%)うえ、工場設備、店舗の新增築等も増加傾向にあり、これまで伸び悩んでいた新設住宅着工戸数も、一戸建て住宅の落ち込みをマンション建設の増加でカバー、3か月振りに前年を上回った。こう

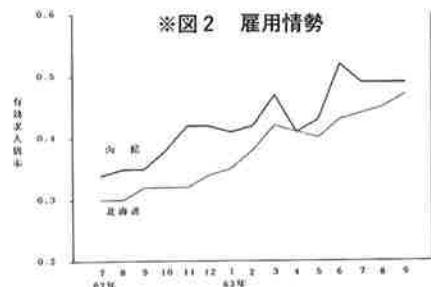
②新車登録台数

第2四半期の函館管内新車登録台数は、7,107台で前年同期より9.2%の増加と好調。

車種別では、普通乗用車が4,145台で前年同期より9.4%増加と好調、貨物・その他も1,127台で同32.3%の大幅増加をみせる中、軽自動車は1,835台、同1.8%減少と3カ月連続前年度実績を下回っている。

5. 雇用情勢

第2四半期の函館職業安定所管内の雇用情勢は月平均有効求職者数（常用）が6,673人で前年同期に比べ3.2%減少、月平均有効求人数（常用）は3,263人で同35.5%増加し、有効求人倍率は0.49倍と前年同期より0.14ポイント上昇した。



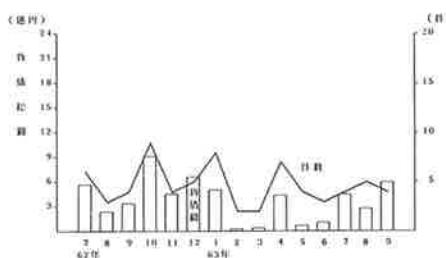
6. 金融情勢

函館管内金融機関（都市及び地方銀行、相互銀行、信用金庫）の63年9月末現在の預金残高は8,755億6,100万円（前年同月比6.1%増）、これに対して貸出総残高は6,122億300万円（同7.3%増）で預貸率は69.9%と前年同月に比べて0.7ポイント上昇した。

7. 企業倒産状況

第2四半期の函館管内企業倒産（負債額1,000万円以上）は前年同期に比べ件数は同数の13件、負債総額は13億円、同15.5%増加と低水準ながらも前年度実績を上回っている。

※図3 企業倒産状況



統 計 資 料

第一種函館市内大規模小売店舗売上高（10店） 昭和63年10月

品 名	売上高(千円)	対前月比(%)	対前年同月比(%)
衣 料 品	3,486,484	120.6	106.3
身 回 品	526,685	104.0	107.3
雜 貨	586,408	100.5	103.2
家 庭 用 品	788,300	107.4	92.4
食 料 品	1,542,766	101.3	99.4
食 堂 ・ 喫 茶	172,262	103.9	100.5
サ ー ビ ス	96,804	102.2	151.5
そ の 他	601,876	151.4	134.2
総 計	7,801,585	113.2	105.0

*10店とは棒二森屋、丸井今井、さいか、和光、ハイショッピングホリタ、テーオー小笠原、長崎屋、イトーヨーカ堂、函館西武、ホリタショッパーズプラザ湯の川店の各店をいう。

経済の窓

(昭和63年度 7~9月期)

函館地域の
経済動向

昭和63年度第2四半期の函館管内経済動向は、公共事業・個人住宅の伸びが鈍くなったものの、民間設備投資が好調なことから企業の生産活動は活況を持続しているのに加え、夏場の観光シーズン、青函博開催等から観光客の入込み増を背景に観光・レジャー関連産業が好調を続けており、大型小売店販売も堅調に推移している。一方、求人面でも高水準の求人倍率が続いている。

1. 公共事業発注状況

昭和63年度第2四半期迄の発注額は643億1,900万円で前年同期(671億1,600万円)に比べ、27億9,700万円、4.2%減少しており、発注率は82.6%(前年同期86.5%)となった。

機関別にみると、函館開発建設部が327億6,200万円、発注率86.3%で前年同期(389億4,900万円、89.4%)より61億8,700万円、15.9%下回った。函館土木現業所では発注額が233億3,000万円、発注率84.3%と前年同期(213億9,900万円、86.5%)より19億3,100万円、9.0%の増加となった。また、函館市では発注額が82億2,700万円、発注率66.9%と前年同期(67億6,800万円、70.8%)より14億5,900万円、21.6%増加と好調に推移している。

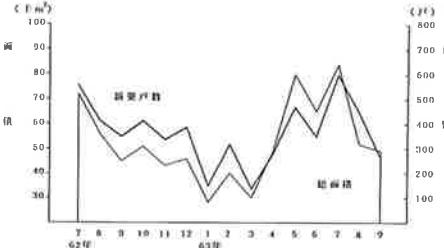
2. 建築着工状況

第2四半期の函館市内建築着工状況は建築物床面積合計が185,759m²で、前年同期に比

べ7.2%の増加、うち住宅部分床面積も127,192m²で同5.3%の増加と昨年来の大幅な伸びが落ちついた状況となった。

また住宅総戸数は1,403戸で同1.8%の減少、うち新築住宅が1,308戸で同0.8%の減少となり、内訳は持ち家が487戸(前年同期比12.9%減、借家468戸(同9.5%減)、その他353戸(同45.3%増)と個人住宅の落ち込みが影響している。

※図1 建築着工状況



3. 電力需要

第2四半期の函館管内電力消費実績は、2億5,092万Kwhで前年同期に比べて23.2%の増加、うち産業用電力は1億3,961万Kwhで同37.8%増加。窯業・土石製品製造業の消費量が前年同期に比べ倍増しているのをはじめ運輸・通信・ガス・水道業、農・林・水産業などそれぞれ消費量の増加が続いている。

4. 個人消費

①大型店売上高

第2四半期の函館市内第一種大型店売上高(ニトリ家具を除く)は、夏物衣料、中元セールが好調で、四半期総額214億9,923万円、前年同期比5.5%の増加となった。

品目別では、衣料品が82億3,739万円で前年同期より5.8%増、食料品54億1,441万円、同6.0%増、身回品15億2,955万円、同5.4%増、雑貨18億3,091万円、同7.8%増、サービス3億443万円、同51.4%増など各品目とも活発な消費傾向となった。

繁榮

ヒント

& びんと

日経ベンチャーフレッシュ

著者／斎藤修一

生き残り戦略の
秘訣を探るベンチャービジネス
に学ぶ発想の転換

②

ケースに学ぶ
転機のとらえ方(1)「ベンチャーエンターリング精神＝果敢な挑戦」
(2)「華やかさの裏のしたたかさ」

前号で紹介したタカノフーズ、
あじかんの2社はいずれも積極的な
投資で企業成長をものにした。
ハイテク分野や好調業種に属して
いなくても、旺盛なベンチャーエンターリ
ング精神を發揮すれば明るい未来が開け
るというモデルケースと言つても



新販路を模索したことを忘れては
いけない。「ハイリターン」ではあるが、
大きな落とし穴があらゆるところ
に口を開けている「ハイリスク」

の時代もあるわけだ。

タカノフーズが、大型工場を建設する際、稼働後の採算性を考え、
車の時代でもあるわけだ。

どんな企業にも大きなビジネスチャンスがある、と述べた。ただし、
変革期というのは、これまでの経験や常識では考えられないことが起り得る。つまり、見返りも大きい「ハイリターン」ではあるが、

要なのであるうか。第一章の最後に、時代が変革期であることから、

いいだろう。

では、積極果敢な挑戦だけが必要なのであるうか。第一章の最後

に、時代が変革期であることから、
果敢な挑戦に地道で、したたかで、
実現できたとも言える面が少なくない。真のベンチャーエンターリング精神とは、
丁稚奉公と創業時代の血のにじむ
ような営業活動があつてはじめて、
時にはどろくさいような努力が伴つて実を結ぶものなのではないだ
ろうか。

(2)「追い風に乗る時こそしたたかさ」

①「ナイトレジャー」を安定商売に

東京・六本木は今や新しい風俗を続々と生み出すファッショニズムの中心基地になつた。そこを拠点に、デイスコ、サバークラブ、居酒屋、カラオケバーなどを全国に70店展開しているのが「NOVA 21グループ」。ディスコ業界を席巻した「マハラジャ」のグルーブと言った方が通りが良いかもしれない。

きらびやかで豪華なインテリア、メイキヤップした男性従業員、最先端ファッショニズムで着飾ったギャル……。こんな華やかなマハラジャの雰囲気とは裏腹に同グループの経営は決して派手ではない。グルーピングの総帥、菅野諒氏は元証券マンで、酒もたばこもやらず、ファッショニズムには、とん

本年も「函館朝市」をよろしくお願ひ申し上げます。

函館駅二商業協同組合
函館朝市協和会商業協同組合
函館市民市場商業協同組合
函館朝市塩干物商業協同組合
函館橋会館商業協同組合
森商相互助

曉寿花交朝株式会社
店の和朋新市会社
友商矢会店

函館朝市協同組合連合会 理事長 守屋 賢一

函館市若松町9番19号 TEL 22-7981

とうとい」と言つてはばかりない。

経営理念のひとつは「台車が火の車では、いくら格好良く、クリエイティブだと言わても経営は成り立たない」。だから、陽の当たる部分に目を奪われることなく、経理、総務部門の充実に力を入れて設立間もない40年代半ばには、コンピューターによる財務、販売は輸出が90%を占める同社だけ苦しくなるはずの円高が始まつた60年秋以降に、なんと10億円を超す大型の設備投資を実施したのである。

その考え方はこうだ。「1ドルは横ばいを続けていた。また、店舗や関連会社の多くは20代の若者急増しているが、間接経費の比率を中心で運営を任せているが、月2回、全店長を集めたミーティングでは徹底した経費削減を訴えている。そうした中から、水洗トイレのタンクの中に砂を詰めたコラビンを沈め、使用水量を減らすというアイデアが生まれ、全店で実施したこともある。

グループ売上高が百億円をゆうに超す先端ビジネスも、こうした裏方の努力の積み重ねなくしては成り立たないということではないだろうか。

②輸出中心でも円高下に大投資

市場が拡大している成長分野はどうだろうか。複写機の露光用電源をはじめ各種オプトエレクトロニクス機器、自動車ヘッドライトなどに使われるフェニックス電

機の例をみてみよう。

同社は兵庫県加西市が本社。

51

年に創業、社員約二三〇人だが、ハロゲンランプ専業として大手電機メーカーをしのいでいる。製品販売は輸出が90%を占める同社だが、苦しくなるはずの円高が始まつた60年秋以降に、なんと10億円

を超す大型の設備投資を実施したのである。

その考え方はこうだ。「1ドルは間違いない。一方、ハロゲンランプの需要は黙ついていても2ケタの勢いで伸びる。また、世界的

に優位に立っている日独メーカーにとつて、対ドルレートが上がることによる苦しさは一緒。とすれば、高い技術力と価格競争力をさらに高め、今をうまく乗り切れば、「一大飛躍のチャンス」(西堀社長)。

つまり、一気に勝負に出たわけだ。しかし、この発言のような冷靜な市場分析のほかにも、多くの自信、裏付けがあつて決断したプロジェクトであることを肝に銘じてもらいたい。

「20年以上ハロゲンランプ一筋にやつてきた日本一の技術力」(西堀社長)という自負のほかに、「この日」のための準備が着々と進んでおり、しかも変わり身も早かつた。原材料は、従来、国内や西独から調達していたが、米国からの輸入に切り替え、円高メリットを活用。販売面でも、ドル建て輸出は極力減らし、円建てもしくはドイツマルク建てで行うなど為替リスクを抑える方針を早くから貫いている。

冷静な市場分析、動向を読む目を持ちながら、大胆な投資を行う

実は、それだけでは足りない。周到な準備、迅速な方針変更がそれを支えてこそ、ひとつの戦略が功を奏するわけである。



(株)荏原製作所、(株)神戸製綱所、(株)旭鉄工所
(株)椿本チェン、東洋ベアリング(株)、石川島播磨重工業(株)

特約店
株式会社 敷下機械店

函館市豊川町20番5号 ☎ 26-3851

みんなの相談室



私は脱サラをして個人で商売を始めました。その時、自宅をそつくり事務所として使用し、住まいとして付近のアパートを借りました。また、営業用車輌も、サラリーマン時代のマイカーをそのまま使用しております。

問 「J」のように自宅やマイカーを事業用に転用した場合、減価償却は認められるのでしょうか。

答 あなたのようだに脱サラを事業用に転用するという事は、よくあるケースと言えます。

た場合、自宅やマイカーを事業用に転用するという事は、よくあるケースと言えます。

まず、その資産が業務の用に供されるまでの期間の減価償却の計

算を行います。その場合、法定耐用年数の五割増しの耐用年数を用い（一年未満の端数は切捨てます）定額法で減価償却を行い、業務費用の累計額を計算し、この累計額を取得価格から引いたものを未償却残額として、その後の償却計算を行うこととなります。

それでは、あなたの場合を例にとって、具体的に計算してみましょう。※取得年月日、取得金額等の諸条件は当方で設定します。

「昭和四十九年九月に自宅用として五百万元で建てた木造建物を昭和六十三年五月から事務所として使用した。」

一、まず、非事業用の期間の減価償却費の累計額を計算します。

住宅の法定耐用年数二十四年

・非事業用の場合三十六年（二十一四年×五割増）

・耐用年数三十六年の定額法の償却率○・〇二八

・非事業用の期間の減価償却の累計額

(5,000,000円-500,000円)×0.028×24年=1,764,000

(注) 49年9月から63年5月までは1年と9ヶ月ですが5ヶ月以下は切り捨て、6ヶ月以上は1年に切り上げて計算します。また、非事業用に用了した場合の償却方法は定額法となります。

「J」事業用に転用したときの未償却残高

5,000,000円-1,764,000円=3,236,000円

二、事務所の法定耐用年数二十六年

四、六十二年分の所得計算上必要経費となる償却額
・定額法の場合（償却率○・〇二九）

$$\begin{aligned} & \text{取得価額} - \text{残存価額} \times \frac{\text{未償却残高}}{\text{その年中の使用月数}} \\ & \times \frac{\text{定額法による償却率} \times \text{その年中の使用月数}}{12} \\ & = 5,000,000円 - 500,000円 \times 0.039 \times \frac{8}{12} = 117,000円 \end{aligned}$$

・定額法の場合（償却率○・〇八五）

$$\begin{aligned} & \text{取得価額} - \text{残存価額} \times \frac{\text{未償却残高}}{\text{その年中の使用月数}} \\ & \times \frac{\text{定額法による償却率} \times \text{その年中の使用月数}}{12} \\ & = 3,236,000 \times 0.085 \times \frac{8}{12} = 837,376円 \end{aligned}$$

となります。

そして翌年以降からは、定額法では毎年十七万五千五百円づつ、定額法では未償却残高が漸減しますので、償却額は漸次小さくなります。

尚、事業用として使用すれば、償却が進んで、償却後の帳簿価額が取得価額の五パーセント相当額になるまでは、減価償却を引き続き行なうことができます。これを償却可能限度額と言います。

メガネ着替えてアイファシション



★カジュアルに…
★スポーツに…
★営業ビジネスに…
★フォーマルに…

安心の技術とサービス

メガネのワコ

■NEOC店 ■日本優良メガネチェーン

WAKO店

西武店

55-5511
(内線510)

赤川店

43-1881
(赤川通り)

59-1881
(たくさん向い)

Q &

A

私は、最近労務担当になりましたが、労災の保険給付の中でも、通常扱うことが多いとされている給付について簡単にご説明下さい。

答 労働者災害補償保険法（以下「労災保険」という）に基づく保険給付は、労働者が業務上の事由または、通勤による負傷・疾病にかかった場合、あるいは障害又は死亡した場合に支給されるものです。また、これとは別に保険給付以外で、労働福祉事業として「特別支給金」が支給されます。

ここで、仮に、ある事業場の労働者Aさんが業務遂行中に手指をはさまれ負傷したとします。そこで被災労働者Aさんは、所轄労働基準監督署長（以下「所轄署長」という）に対して労災保険の保険給付請求を行うことになりますが、その内容は、次の通りです。

「療養補償給付」とは、Aさんが、当該負傷に対する治療等を労災指定医療機関において無料で受けることができます。これを療養の給付といい、現物給付の制度です。また、療養の給付によること

が困難な場合等については、Aさんの治療等に要した費用を直接所轄署長に請求することにより、療養補償給付が受けられます。

次に、「休業補償給付」とは、Aさんがその療養のために仕事を休まなければならない場合に、賃金を受けない日の4日目から1日につき、給付基礎日額（一生活日当たりの賃金）の100分の60に相当する額が支給されます。

また、この日について休業特別支給金が100分の20支給され、結果として、給付基礎日額の100分の80が支給されることになります。

なお、Aさんが所定労働時間の一部について労働した場合は、休業補償給付、休業特別支給金とも給付基礎日額から、当該労働に対して支払われる賃金の額を控除した額のそれぞれ100分の60、100分の20となります。

次に、「障害補償給付」とは、療養によりAさんの負傷が治ゆったとします。しかし、身体に一定の障害を残した場合、当該障害が労災保険で定めているところの障害等級第1級から第14級までに該当する場合は、当該障害の程度に応じて保険給付がなされます。

障害等級第1級から第7級の場合、障害補償年金（障害等級に応じ、給付基礎日額の313日分から131日分）として、第8級から第14級の場合は、障害補償一時金として給付されます。さらに、障害特別支給金が一時金として支給されます。

その他、労働者が業務上の事由により死亡した場合、その遺族に支給される「遺族補償給付」「葬祭料」があります。また、療養開始後1年6ヶ月を経過した日においても傷病が治らない場合には、当該傷病が傷病等級第1級から第3級に該当する場合は、その傷病の程度に応じて休業補償給付に代え「傷病補償年金」が支給されることになります。これらの給付には障害補償給付と同様に、特別支給金が併せて支給されます。

なお、通勤の場合も、業務上の災害とほぼ同じ内容の給付があります。

新世紀へ、新分野へ、新技術で。



龍文堂印刷株式会社

函館工場／〒040 函館市日乃出町28番2号 TEL (0138) 53-2231(代)
FAX (0138) 53-4355

札幌工場／〒006 札幌市西区曙2条5丁目2番54号 TEL (011) 682-1451(代)
FAX (011) 694-4406

新会員ご紹介



昭和63年7月23日

昭和63年11月9日

㈱棒上武井漁業 (一般海面漁業)

代表者 武井忠徳

住所 白鳥町11番11号
電話 四一〇三二九八

パブ・アルバトロス

代表者 中村裕子
住所 松風町8番4号
電話 二二一三四九八

パ・D・D. (室内装飾業)

代表者 佐藤英樹
住所 花園町15番3号
電話 五五一四四八九

食堂まご

代表者 田嶋 健
住所 若松町9番18号
電話 二六一四四〇四

エステティックジャパン函館店 (美顔・脱毛・化粧品販売)

代表者 金子倫子
住所 千代台町16番28号
電話 五三一〇五七五

㈱工ヌアンドエスBAYはこだて(飲食・物販業)

代表者 三澤東洋勝
住所 豊川町11番5号
電話 二二一一三〇〇

㈱道南食肉センター(食肉卸) (自動車修理業)

代表者 吉村昭二
住所 中島町25番18号
電話 五四一三四三四

読売新聞東部専売所

代表者 神馬幹雄
住所 港町一丁目17番1号
電話 四三一九〇三八

タペストリー (輸入家具・インテリア小売)

代表者 佐藤英一
住所 千代台町16番26号
電話 五四一三〇六七

㈲たちはな観光 (パブ・スナック)

代表者 小室孝子
住所 若松町26番4号102号室
(シャトーム若松町)
電話 二六一三〇五九

函館商工会議所年金共済

第1回目募集で
約3,600名の方がご加入……!!

加入内訳は次のとおりです

月 払	1人当たり平均掛金	約 9,900円
半年払	ク	約 19,300円
一時払	ク	約 984,000円

ご加入者の皆様にはご協力ありがとうございました。

年金共済、魅力的な5つの特長！

1. 配当金は100%還元されます
2. 廉価としても最適です
3. 節税効果も大きな魅力
4. 払込方法は月払、半年払、月払と半年払の併用から自由に選択できます。
5. 年金額は毎年アップされ、大変お得になっております。

年金共済制度の内容

加入対象者

健康で正常に勤務している満58歳未満の函館商工会議所の会員の事業主および役職員

掛金の範囲

月 払	1 口	2,000円	3 口	6,000円～99口	198,000円
半年 払	1 口	10,000円	1 口	10,000円～99口	990,000円
一時 払	1 口	100,000円	1 口	100,000円～99口	9,900,000円

第2回目募集は？

1989年2月～4月 加入・増口募集…!!

(加入・増口日は**8月1日**)



ノルウェー

首都 オスロ
面積 38万6975km²
(日本とほぼ同じ)
人口 約414万人(1986年8月)
人口密度 約10.7人
(日本は約320人)
言語 ノルウェー語
宗教 福音ルーテル教(国教)

平均身長百七十九・三センチ
といつたら、どんな人たちを想像しますか? プロ野球の選手、それとも大相撲の力士……? ところがこれはスポーツ選手の話ではなく、世界で最も背が高いといわれるノルウェーの成年男女の平均身長なのです。

ノルウェー

十八人の大臣のうち女性が八人

これは、金髪と青い瞳が特徴のアンゴロサクソン系人種の割合が高いからです。女性を含めても身長百六十五センチ以下の人人が一・三%というのですから、"短足ずん胴"の日本人にはうらやましい限りです。

▼海にあこがれるノルウェー人
ノルウェーといえば有名な二人の探險家が思い出されます。グリーンランドの横断に成功し、その後、北極探險に命をかけたナンセンと、人類で初めて南極点に到達したアムンゼンです。北海道よりもはるか北に位置

海水に浸食されてできたフィヨルド地形 強かつたといわれます。ナンセン、アムンゼンは、そんなノルウェー人気質を代表する人物だつたに違いありません。

以下の人人が一・三%というので、高さが二・三%しかありません。このような厳しい自然環境の下で生活してきたノルウェー人は、昔から海に対してのあこがれが

ト首相を筆頭に、十八人の大臣のうち八人を女性が占めており、女性の地位が高い国でもあります。もつともこの国では女性の大臣や政治家、大学教授のほか、バスやトラックの運転手も珍しくありません。早くから女性解放運動が広がり、女性の社会進出が進んでいるからです。

歌舞伎の立ち回りの「トンボ」もその流れで、主役にかかるてゆく下回りの役者が投げ飛ばされる

時トンボ返りをするのを「トンボを切る」といいます。

透明な二対の翅で勢いよく飛んでいたトンボが、急に方向を

後ろに変えたりするところから、この言葉が生まれました。飯田蛇笏の俳句「いくもどり

さそよがすあきつかな」は、

そうしたトンボの生態を的確にとらえています。

第三は、経済成長の成果と国民生活とのギャップを解消し、豊かさを実感できる多様な国民生活を実現すること。

第三は、産業構造の調整を円滑に進めるとともに、東京一極集中を是正し、地域経済社会の均衡ある発展を達成していくこと。

この三つの課題を同時に達成するための方策として、内需主導型経済構造への転換・定着を打ち出しています。

当する一万八千キロメートルになります。

フィヨルド地形は港をつくるのに都合がよく、ノルウェーでは古くから水産業と海運業が発達していました。現在の水産高は世界第五位、海運業は、貨物船の総容積量が世界第七位です。

（蜻蛉）は、二億年以上もの昔から地球上に生息する原始的な昆虫で、古くは「あきつ」と呼ばれました。秋つ虫（秋の昆蟲）を略した言葉です。

（蜻蛉）は、二億年以上もの昔から地球上に生息する原始的な昆虫で、古くは「あきつ」と呼ばれました。秋つ虫（秋の昆蟲）を略した言葉です。

日本—経済運営五ヵ年計画

日本—経済運営五ヵ年計画



はなたて人物小伝

「平 塚 常 次 郎」



明治14年函館に生れる。元町公園に建てられている四天王の一人平塚時蔵の甥にあたるこの伯父時蔵に愛され育てられた。時蔵の店は現在の相馬商事の所にあって非常に繁盛していた。

常次郎は仲間の一人である今井市右衛門の所で小僧として働いていたが、札幌に出てロシア語学校に入学した。これが北洋漁業に関わりを持つた始りである。ところがこの学校も一年で廃校となり樺太、大泊の小さな雑貨屋に勤めていた。その最中日露開戦となり召集され砲兵として、かの有名な二百三高地の攻撃に参戦し九死に一生を得た。

除隊後福本万作という漁業家と共に黒竜江河畔のブロンケ岬に小屋をたてて漁業を営んだ。明治三十九年の夏のことであった。或る日突然小肥りの男が訪ねてきたその名を堤清六といふ。新潟三条の出身で呉服商だといふ一目で常次郎と意気投合したのであった。北

洋漁業のさまざまな話を聞き再会を約して別れた。この出会いが二人の生涯を決めたといつて過言でない。堤は三条から資金を調達して帆船宝寿丸百六十三屯を購入し、ここに日魯の前身堤商会を発足させた。常次郎は清六の妹芳子と結婚して絆は強く結ばれ以来半世紀、サケ、マス、カニの大群を相手に北洋一本で日魯王国を築いた。

要所は一族で固め、清六の同郷新潟県人を多く採用した。

日魯漁業の最大の危機は、島徳事件または宇田事件ともいわれる会社乗取りであつたが、九州の玄洋社出身の慎藤進太郎の力で杉山茂丸が登場し無事解決した。

もう一つは終戦により漁業権を失ったことである。これによつて政治の重さを認識し、政界に乗り出し北海道初の大尉に就任して漁業問題で大きな足跡を残した。又保守本流の道を歩み河野一郎を育て鳩山一郎を後援した。

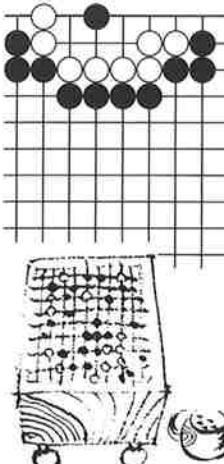
また、昭和二十二年公職追放該当者に指名され、平塚、堤、外山、近江、新谷の五名が会社を去ることとなつた。浪人生活三年後の昭和二十五年に晴れて追放解除となり前述のとおり第一線に復帰し北洋漁業再開に尽力し二十七年にその努力は報いられた。「私の目の黒いうちちは、函館から北洋基地を無くしない」と語っていた。今や青函連絡船の廃止、北洋漁業廃滅で函館港は昔日の面影を失つた。ただ常次郎の英姿は市民会館前の公園に建つられ市民を見守っている。

(近江幸雄)

有段を目指して

詰碁

出題 本因坊 武宮正樹
白先活・7手まで
ヒント…オシップシ
2分で2級、1分以内で有段者。



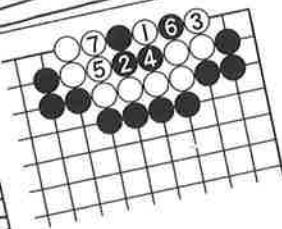
詰将棋

出題 八段 北村昌男
●ヒント…2五銀がなぜ置いてあるのかと考えるのも一つの解法。
10分で2級、3分で有段者。

	6	5	4	3	2	1	
6							銀 星
5							星
4							銀
3							銀
2							銀
1							銀
	1	2	3	4	5	6	7
	8	9	10	11	12	13	14

(正解は40ページ告知板にあります)

ご案内



〈詰碁正解〉
黒1のコスマツケから始め、以下黒7
でオシップシの活。

〈詰将棋解答〉3三銀、同步、1三角
成、同步、2三竜、同玉、2四香まで
7手詰め。

〈解説〉捨駒連発の快作品です。初手
1三角成では同步、2三香、3一玉で
詰みません。惜しいようでも3三銀と
捨ててから1三角成、そして竜捨てが
画竜点セイの一手。

工業セミナーご案内

～収益性向上とコスト対策～
日時 昭和63年2月8日(水)：1時半より

講師 原 久 資 氏
(株東京第一計算センター社長)

(株)中央経営指導所所長
*お問い合わせ

本所相談課・内線67

★第16回 1級・第23回 3級 小売商(販売士)検定試験

試験日 昭和64年2月22日(水)
受験料 1級 5,500円
3級 2,500円

受付期間 昭和64年1月11日～1月27日

*申し込みは本所振興課
☎23-1181・内線59まで



はこだて 迎 青色 春

なんでも相談してください
●税金●金融●保険●葬送

- 税金 ●金融 ●保険 ●共済
 - 税金減免 ●法律相談 ●申告 ●記帳決算

青色申告会員になるといろいろな特典がいっぱい

小規模企業の生活と経営を守る 総合サービスセンター

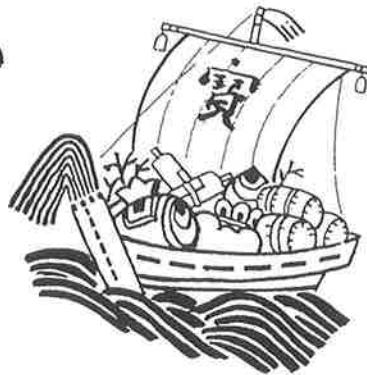


函 館 青 色 申 告 会

〒040 函館市五稜郭町16-3 ☎55-3271(代) FAX 55-3273

事務局次長	筆頭監査役	運営委員	副会長
堀川	田辺正洋	塗谷定夫	小柳忠三
田原	小鹿杉雄	干場敏治	西嶋彰子
新浜	岩沢隆俊	吉田藤一郎	新田光一
沼澤	勇吉	小島千恵子	西嶋彰子
詔			
夫			

五



春

(社) 函館地方法人会

常任理事	小笠原	竹田	森地	副会長
木元	瀧順一郎	又平	方忠	
北村	孝四郎	秀一	秀一	
向	正一	平		
林	実			
阿部	トシ子			
柳沢	幸太郎			
沼崎	政雄			
外崎	勝			
加地	弥太郎			
大槻	舜子			
金子	輝彦			
上守	彦太郎			
三上	金四郎			

常任理事 豊山谷口勢司中央
瀬戸山本間麟太郎
三沢幸男
長門克哉
石田宏二
青柳直哉
池見哉
下郡山一
中里重則
平沼昭一
星野喜一
飯田貢子
松演之

世界品質

日本一の品質をもつてから、世界中の皆様に喜んで頂けるよう、不懈の努力を怠ることなく、常に研究開発を行なってまいります。また、品質向上のため、社員全員が自らの仕事に対する責任感を持ち、常に品質に対する意識を高めています。そのため、品質に対する信頼性は、確実に向上の一途を辿っています。

これが私たちのマーケティングです。



■座席のご予約、お問合せは、下記へどうぞ。
国内線:(0138)26-3521 国際線:(0138)26-3525
営業時間08:30~18:00

ANA 全日空

昭和五十五年八月二十六日第三種郵便物認可
元年一月十日発行(毎月一回二十日発行)

新年号

「函館商工會議所報
ともえ」九十三号

編集人兼

函館市平部商工會議所
電話番号〇一三〇・若松町八丁目十一番三七号
男
六十二
八一

印 刷 所
函館市出張第一二八番二号
電話番号〇一三〇・文堂五丁目八番二号
五五
株式会社

価 値
一一〇〇円

皆様のご要望にお応えし、ニュープラン誕生！

BRIGHT BRIDAL

200名様以上で
おひとり￥8,500

■ハーバービューホテル会費制フルパックプラン■
ブライトブライダル

希望に輝きあふれるお二人の出発に
フルパックプランならではの
お得で、充実したおもてなしを、
お贈りいたします。

■プランに含まれているもの／お料理、お飲物、ウェディング
ケーキ入刀料、席料、席札、両家控室、高砂席飾花、
ケーキ台飾花、キャンドルサービス、介添人、
エレクトーン奏者、司会者、案内状、しおり、
贈呈用花束、備品使用料、税金、サービス料

■特典

- ご新郎、ご新婦お2人を函館ハーバービューホテルへ
挙式当日一泊ご招待
- 当ホテルよりさわやかな記念品プレゼント
- ご新婦は、当ホテルレディスクラブにご入会いただけます。
(ご入会特典)
 - ご入会から2年間の会費は当ホテルで負担
 - スカイラストラン・オンラインディーナー、又は中国料理・
貴仙の7,000円相当のペアでご利用
いただけるディナー券をご進呈
 - コーヒーhaus・ベイブリッヂのコーヒー券
3,500円相当をご進呈

■ウィークデーブラン／土、日、祝日についてもご相談承ります。

ご婚礼予約のお申し込みを承っております。

- ご一報をいただければ、係員が、おうかがいいたします。
- 各施設の見学もお気軽にお申しつけ下さい。
- 電話でのお申し込みも承ります。

直通ダイヤル (0138) 23-8888



函館ハーバービューホテル

函館市若松町14番10号(函館駅前) PHONE(0138)22-0111